

Salesforce.AP-222.v2026-07-27.q73

試験コード : AP-222
試験名称 : Public Sector Solutions Accredited Professional
認証ベンダー : Salesforce
無料問題の数 : 73
バージョン : v2026-07-27
ページの閲覧量 : 108
問題集の閲覧量 : 741

<https://www.jpnshiken.com/shiken/Salesforce.AP-222.v2026-07-27.q73.html>

質問: 1

ある政府機関が最近Salesforceに移行し、その導入に非常に満足しているものの、システム管理者はOmniStudioパッケージのインストールについて疑問を抱いている。

OmniStudioパッケージをインストールする前に、完了または確認しなければならない3つのタスクは何ですか？

- A. 個人アカウントを有効にする
- B. ブラウザの設定が公開されている最低要件を満たしていることを確認してください。
- C. メール配信アクセスレベルが「すべてのメール」に設定されていることを確認してください。
- D. アセットを有効にする
- E. 注文を有効にする

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 2

技術コンサルタントは、優先順位付け表現セットとマトリックスが作成された今、特定の助成金申請者がどのように優先順位付けされたかを審査員に説明するよう求められています。この依頼に対応するために、技術コンサルタントはどのような3つのタスクを実行する必要がありますか？

- A. 画面フローを作成し、結果を表示する決定説明コンポーネントを組み込みます。
- B. 実行された決定手順を文書化するためのApexトリガーを作成します。
- C. Lightning レコードページに決定説明ログ履歴コンポーネントを追加します。
- D. BREをDecision Explainerと統合する。
- E. 適切なユーザーに意思決定説明権限セットライセンスを割り当てます。

正解: C,D,E ([コメントを發表する](#))

結論（直接的な回答）：回答: D、E - C（決定説明ログ履歴コンポーネントを追加します。）；
D コアコンセプトの説明: ビジネスルールエンジンは、決定ロジックをカスタムコードから外部化します。式セットは計算をオーケストレーションし、決定アセットを呼び出すことができるため、ポリシーしきい値は承認されたビジネスユーザーによって維持されます。

段階的な技術分析: 意思決定の要因となる入力を特定し、それらを式セット リソースとして宣言し、ビジネス ユーザーがルールのしきい値を維持する必要がある場合は、意思決定マトリックスまたは意思決定テーブルを使用します。有効化前に代表的なサンプルを実行し、出力と意思決定説明履歴が期待される適格性、料金、または優先順位付けの結果と一致することを確認します。BRE を意思決定説明と統合し、関連する Lightning レコード ページに意思決定説明ログ履歴コンポーネントを追加し、適切なユーザーに意思決定説明権限 セット ライセンスを割り当てます。

誤った選択肢が間違っている理由 Aは作業をオーケストレーションできますが、保守可能な料金、資格、または優先順位付けロジックのためのルール決定資産としては最適ではありません。Bはカスタム構築パスを追加し、パッケージ化された機能または宣言的な機能が既に要件をサポートしている場合でも、ライフサイクル、セキュリティ、およびアップグレードの作業量を増加させます。

質問: 3

ある企業は、Salesforceに業界標準の手順が付属した既製のDataPackが既に存在することを発見しました。システム管理者は、このDataPackを移動および展開して、目的を達成したいと考えています。

DataPack Lightning Webコンポーネントをデプロイするには、どのツールを使用できますか？

- A. VSCode
- B. VS CodeとSalesforce DX
- C. セットの変更
- D. ANT移行ツール

正解: ([正解を表示します](#))

Lightning Web コンポーネントなどの事前構築済みデータパックをデプロイするには、Visual Studio Code (VSCode) と Salesforce Developer Experience (Salesforce DX) を組み合わせることで強力なツールセットが利用できます。統合開発環境である VSCode は、Lightning Web コンポーネントを含む Salesforce 開発を幅広くサポートしています。Salesforce DX は、バージョン管理、継続的インテグレーション、デプロイ機能でこれをさらに強化し、データパックのような複雑なパッケージのデプロイに最適な選択肢となります。このアプローチにより、システム管理者は Salesforce の構成とコードを正確かつ制御された方法で管理およびデプロイできます。

質問: 4

公共機関が、チャネル販売ワークフロー用のExperience Cloudテンプレートを構築する必要があります。この機関は、アルコール飲料販売ライセンスの発行を担当する従業員の採用とオンボーディングを行います。重要な要件は、リード配信、取引登録、マーケティングキャンペーンを簡単に設定できることです。

どのExperience Cloudテンプレートを使用すべきでしょうか？

- A. 顧客アカウントポータル

- B. こんにちは
- C. パートナーセントラル
- D. ヘルプセンター

正解: ([正解を表示します](#))

Partner Central は、チャネル販売ワークフロー用の Experience Cloud サイトを構築するために使用できる Experience Cloud テンプレートです。Partner Central は、政府機関がアルコール飲料流通ライセンスの発行に関係する従業員を募集およびオンボーディングするのに役立ちます。また、リード配信、取引登録、マーケティングキャンペーン、レポート、ダッシュボードなどの機能も提供します。参照: https://help.salesforce.com/s/articleView?id=sf.networks_partner_central.htm&type=5

質問: 5

政府機関が中小企業に対してライセンス料を徴収しています。この機関は、公共部門向けソリューションを活用してライセンス申請プロセスを自動化し、特定の顧客企業に対してライセンス料を（収益業種など複数のパラメータに基づいて）動的に計算しています。このユースケースには、どの公共部門向けツールを活用すべきでしょうか？

- A. Omniscriptsを使用した申請フォームを作成し、統合手順を使用してライセンス料ロジックを組み込みます。
- B. フローを使用した申請フォームで、ビジネスルールエンジンを組み込み、その過程でライセンス料を算出します。
- C. Omniscriptsを使用した申請フォームを作成し、トリガーフローを使用してライセンス料ロジックを組み込みます。
- D. Omniscriptsを使用した申請フォームで、その過程でライセンス料を算出するためにビジネスルールエンジンを組み込みます。

正解: ([正解を表示します](#))

Omniscriptsを使用した申請フォームを作成し、その過程でビジネスルールエンジンを組み込むことで、ライセンス料を算出します。この選択により、実装は宣言型となり、公共部門の運用モデルに沿ったものとなります。

コアコンセプトの説明 :ビジネスルールエンジンは、意思決定ロジックをカスタムコードから外部化します。式セットは計算をオーケストレーションし、意思決定アセットを呼び出すことができるため、ポリシーのしきい値は権限のあるビジネスユーザーによって維持管理されます。

段階的な技術分析：意思決定の要因となる入力を特定し、それらを式セットリソースとして宣言し、ビジネスユーザーがルールしきい値を維持する必要がある場合は、決定マトリックスまたは決定表を使用します。アクティベーション前に代表的なサンプルを実行し、出力と決定説明履歴が期待される適格性、料金、または優先順位付けの結果と一致することを確認します。申請フォームにはOmniScriptsを使用し、ビジネスルールエンジンを埋め込んでライセンス料金を算出します。

誤った選択肢が間違っている理由 :Aは関連性があるように見えるかもしれませんが、ロジックを適切な宣言型公共部門またはOmniStudio構成レイヤーに配置していません。Bは作業をオーケストレーションできますが、保守可能な料金、資格、または優先順位付けロジックのための推奨ルール決定アセットではありません。Cは作業をオーケストレーションできますが、保守可能な料金、資格、または優先順位付けロジックのための推奨ルール決定アセットではありません。

質問: 6

公共機関 (PSO) が助成金管理システムを導入しましたが、ユーザーがエクスペリエンスクラウドサイトで自己登録できないようにしたいと考えています。PSOは当面、ユーザー登録を手動で行いたいからです。この要件を満たすために、テクニカルコンサルタントはどのような設定を行うべきでしょうか？

- A. デジタルエクスペリエンス設定メニューで自己登録を有効にします
- B. デジタルエクスペリエンス設定メニューで手動登録を有効にする
- C. 適切な連絡先ページレイアウトを更新し、顧客ユーザーを有効にする」アクションを追加します。
- D. 適切な連絡先ページのレイアウトを更新し、ユーザー登録」アクションを追加します。

正解: ([正解を表示します](#))

適切な連絡先ページのレイアウトを更新し、顧客ユーザーの有効化」アクションを追加します。この選択により、実装は宣言型となり、意図された公共部門の運用モデルに沿ったものとなります。

コアコンセプトの説明 :エクスペリエンスクラウドの設計は、ペルソナ、認証、拡張性、共有によって推進されます。テンプレートやライセンスが間違っていると、不要なコスト、セキュリティの脆弱性、過剰なカスタマイズにつながる可能性があります。

段階的な技術分析 :まず、外部ペルソナ、認証要件、およびトランザクション量から始めます。そのアクセスパターンに一致する Experience Cloud ライセンスまたはテンプレートを選択し、共有セット、外部 OWD、サイトの可視性、およびページアクセスを設定します。最後に、匿名ユーザー、認証済みユーザー、および内部ユーザーとしてエクスペリエンスをテストします。自己登録を無効にするか回避し、適切な連絡先ページレイアウトに「顧客ユーザーを有効にする」アクションを追加します。

誤った選択肢が間違っている理由 :Aは、このシナリオにおけるセキュリティ、拡張性、監査可能性、保守性に関する実装品質基準を満たしていません。Bは、プロセスを監査可能で再現可能なSalesforce構成にコード化するのではなく、手動での導入に依存しています。Dは、このシナリオにおけるセキュリティ、拡張性、監査可能性、保守性に関する実装品質基準を満たしていません。

質問: 7

政府機関が、運転免許証またはパスポートから申請者の生年月日を検証するプロセスを自動化したいと考えています。生年月日の検証を自動化するために必要な機能は何ですか？

- A. インテリジェントフォームリーダー
- B. ファイル
- C. 添付ファイル
- D. コンテンツ

正解: ([正解を表示します](#))

インテリジェントフォームリーダー。これは、ビジネス要件、セキュリティ要件、ライフサイクル要件を満たしつつ、カスタマイズを最小限に抑えたソリューションです。

基本概念の説明：文書自動化は、ファイルを管理対象レコード、チェックリスト項目、抽出フィールド、または署名イベントに変換することで、手動レビューを削減します。設計においては、アップロードからレビューまでのトレーサビリティを維持する必要があります。

段階的な技術分析：文書の取り込みとレコード処理を分離します。文書タイプ、チェックリスト、抽出、署名、またはIDA/IFRの動作を設定し、取得した値をアプリケーションレコードにマッピングして、実際のサンプルファイルでテストします。読み取り不能な文書、アップロードの欠落、再送信サイクルに対する例外処理を確認します。インテリジェントフォームリーダーを使用します。

誤った選択肢が間違っている理由 Bは関連しているように見えるかもしれませんが、ロジックを正しい宣言型パブリックセクターまたはOmniStudio構成レイヤーに配置していません。Cは関連しているように見えるかもしれませんが、ロジックを正しい宣言型パブリックセクターまたはOmniStudio構成レイヤーに配置していません。Dは関連しているように見えるかもしれませんが、ロジックを正しい宣言型パブリックセクターまたはOmniStudio構成レイヤーに配置していません。

質問: 8

公共機関 (PSO) は、コミュニティ助成金の管理方法を改善しようとしており、組織が助成金を申請できる新しいポータルを導入したいと考えています。また、PSOは内部プロセスを改善し、Public Sector Solutionsの助成金管理パッケージを使用したいと考えています。PSOは現在、Salesforceを最小限の機能で使用しており、職員はSalesforce Classic UIを使用しています。助成金管理ライセンスの取得に加えて、テクニカルコンサルタントはPSOにどのような3つの前提条件が必要であると助言すべきでしょうか？

- A. 顧客コミュニティライセンス
- B. チャッターを有効にする
- C. Web-to-Leadを有効にする
- D. ユーザーをLightning Experienceに移行する
- E. カスタマーコミュニティプラスライセンス

正解: ([正解を表示します](#))

顧客コミュニティ ライセンス、Chatter の有効化、およびユーザーの Lightning Experience への移行は、公共部門組織 (PSO) が公共部門ソリューション (PSS) コンポーネントを使用して助成金申請用のポータルを作成する前に、事前に通知しておくべき 3 つの前提条件です。顧客コミュニティ ライセンスは、助成金申請者など、Salesforce のデータやレコードにアクセスできる外部ユーザーを作成するために使用できるライセンスです。Chatter の有効

化は、助成金審査員など、Salesforce 内のユーザー間のコラボレーションとコミュニケーションを可能にするために使用できる機能です。ユーザーの Lightning Experience への移行は、ユーザーを Salesforce Classic から Lightning Experience に切り替えるために使用できるプロセスです。Lightning Experience は、PSS コンポーネントをサポートするユーザー インターフェイスです。参照: https://help.salesforce.com/s/articleView?id=psc_admin_setup_grants_management.htm&type=5&language=en_US

質問: 9

政府機関の管理者が...アクションプランのテンプレートを更新していますが...生成されたものは、古いアクションプランのテンプレートに基づいています...

- A. 検査タイプは新しいアクションプランテンプレートに合わせて更新されていません。
- B. 新しいアクションプランテンプレートは有効化されていません。
- C. 新しいアクションプランテンプレートを作成するには、検査タイプも複製する必要があります。
- D. 新しいアクションプランのテンプレートは、以前のテンプレートと同じ名前です。

正解: ([正解を表示します](#))

Salesforce Public Sector Solutionsでは、アクションプランテンプレートに変更を加えた場合、新しいアクションプランの生成に使用できるよう、更新されたテンプレートが有効化されていることを確認することが非常に重要です。生成されたアクションプランが古いテンプレートに基づいている場合は、新しいテンプレートが有効化されていないことが原因である可能性が高いです。

解決方法は以下のとおりです。

- * 新しいアクションプランテンプレートを有効化する :
- * [設定] > [オブジェクトマネージャ] > [アクションプランテンプレート] に移動します。
- * 新しいテンプレートを見つけて選択します。

テンプレートの状態が「アクティブ」に設定されていることを確認してください。設定されていない場合は、アクティブ化してください。

- * テンプレート割り当ての確認 :

* 適切な有効なアクションプランテンプレートが、関連するプロセスまたは検査タイプに関連付けられていることを確認してください。

新しいテンプレートを有効化すると、システムは以降のすべてのアクションプラン生成にそのテンプレートを使用し、最新の更新内容が確実に適用されるようにします。

参考文献 :

- * Salesforceヘルプ :アクションプランテンプレート
- * Salesforce 公共部門向けソリューションのドキュメント

質問: 10

BobahavenはSalesforce Public Sector Solutions (PSS)、特にライセンス、許可、検査 (PI) モジュールを使用しています。これらは、標準のケース管理ではなく、許可申請などのカス

タムオブジェクトに基づいて構築されています。また、以下の目標も掲げています。SLAパフォーマンスの追跡、SLA違反のリスクがある申請の特定、遅延を事前に解決して利用者のエクスペリエンスを向上させる。この問題を解決するために、技術コンサルタントはBobahavenにどのような推奨事項を提示すべきでしょうか？

- A. アプリケーションが合意されたSLAに違反しそうになった場合の内部通知やエスカレーションを含め、アプリケーションの権限とマイルストーンを実装します。
- B. アプリケーションが合意されたSLAに違反した場合の内部通知やエスカレーションを含め、権限とマイルストーンを持つケースを実装します。
- C. アプリケーションが合意されたSLAに違反しそうになった場合、内部通知やエスカレーションを含め、権限とマイルストーンを持つケースを実装します。
- D. アプリケーションが合意されたSLAに違反した場合の内部通知やエスカレーションを含め、アプリケーションに対する権限とマイルストーンを実装します。

正解: [\(正解を表示します\)](#)

アプリケーションに対する権限とマイルストーンを実装します。これには、アプリケーションが...の場合の内部通知とエスカレーションが含まれます。この回答は、要件がオプションで指定された特定のプラットフォームメカニズムに関するものであり、近くの回避策に関するものではないため適切です。

コアコンセプトの説明 :ビジネスルールエンジンは、意思決定ロジックをカスタムコードから外部化します。式セットは計算をオーケストレーションし、意思決定アセットを呼び出すことができるため、ポリシーのしきい値は権限のあるビジネスユーザーによって維持管理されます。

段階的な技術分析：意思決定の要因となる入力を特定し、それらを式セットリソースとして宣言し、ビジネスユーザーがルールしきい値を維持する必要がある場合は、決定マトリックスまたは決定テーブルを使用します。アクティベーション前に代表的なサンプルを実行し、出力と決定説明履歴が期待される適格性、料金、または優先順位付けの結果と一致することを確認します。関連するアプリケーションオブジェクトまたはサポートされているアプリケーションプロセスに対して、エンタイトルメントとマイルストーンを設定します。誤った選択肢が間違っている理由 :Bは、シナリオが申請、ライセンス、許可、助成金、または検査記録を中心としているにもかかわらず、プロセスをケースに移行します。Cも、シナリオが申請、ライセンス、許可、助成金、または検査記録を中心としているにもかかわらず、プロセスをケースに移行します。Dは関連しているように見えるかもしれませんが、ロジックを正しい宣言型公共部門またはOmniStudio構成レイヤーに配置しません。

質問: 11

Bobahavenは以前からSalesforce Service Cloudを利用しており、最近、申請および助成金管理プロセスを改善するためにPublic Sector Solutionsを導入しました。経営陣は、新しいシステムに対するBobahavenの利用者の満足度に関する傾向と指標を把握したいと考えています。特に、Bobahavenの従業員が利用者からのサービスに関する問い合わせを解決す

るのにかかる平均時間と、過去の実績とを比較することに関心があります。しかし、これまでBobahavenは案件の処理期間を追跡していませんでした。

このシナリオにおいて、カスタマイズを最小限に抑えつつ、症例期間の継続的な傾向レポートを提供するための適切なレポートおよび分析ソリューションはどれでしょうか？

- A. 標準のケース レポート タイプを使用した標準 Salesforce レポートで、新規ケースのケース期間を追跡するためのカスタム フィールドが新たに作成されています。
- B. CRM Analyticsのケース期間計算式を活用した公共部門ケース分析アプリ
- C. 標準のケース レポート タイプを使用した標準 Salesforce レポートで、ケース期間を計算するカスタム フォーミュラを使用します。
- D. 公共部門のケース分析アプリ。新規ケースのケース期間を追跡するためのカスタム フィールドが新たに作成されました。

正解: [\(正解を表示します\)](#)

Bobahavenが顧客満足度、特に案件解決時間に関する傾向や指標を把握するために、Salesforce CRM Analytics (Einstein Analytics)の公共部門案件分析アプリは強力なソリューションを提供します。このアプリには、案件期間計算式など、事前に構築された分析テンプレートと計算式が含まれており、大掛かりなカスタマイズを必要とせずに案件解決にかかる時間を測定できます。このソリューションは、複雑なデータ計算と視覚化を処理できる高度な分析機能を提供し、Bobahavenの経営陣が過去および現在の案件解決時間を含むパフォーマンス指標に関する深い洞察を得られるようにします。

質問: 12

顧客は、新規の事業許可申請書が届くたびに、特定の手順／タスクを実行する必要があります。以下の手順を完了する必要があります。

申請者は運転免許証の画像をアップロードする必要があります。

免許審査担当者は、5営業日以内に身元調査を実施しなければならない。

免許審査担当者は、身元調査完了後2営業日以内に、身元調査の結果を外部システムに手動で入力する必要があります。

ライセンス審査担当者は、申請を承認または却下するための勧告を承認者に提供し、審査のために提出しなければならない。

*ライセンス審査担当者は、必要に応じて特定のアプリケーションに追加の手順/タスクを追加する場合があります。上記のビジネス要件に関連するアクションプランテンプレートに関して、正しい記述はどれですか？

- A. アクションプランテンプレートを作成できます または、ビジネスライセンス申請オブジェクト、および画像アップロードのドキュメントチェックリスト項目を作成できます。
- B. レビュー担当者は、定義済みのアクションプランテンプレート内で独自のタスクを作成することはできません。
- C. アクションプランには、アクションプラン内の先行タスクに依存する期日を持つタスクを含めることはできません。
- D. アクションプランテンプレートのドキュメントチェックリスト項目を作成できません

正解: ([正解を表示します](#))

アクションプラン テンプレートは、ビジネス ライセンス アプリケーション オブジェクト用に作成でき、画像アップロード用のドキュメント チェック リスト項目も作成できます。これは、上記のビジネス要件に関連するアクションプラン テンプレートに関する正しい記述です。アクションプラン テンプレートは、ケースや許可証などのレコードに適用できる、定義済みのタスクとサブタスクのセットです。アクションプラン テンプレートは、ビジネス ライセンス アプリケーション オブジェクトなど、アクティビティをサポートするカスタム オブジェクトまたは標準 オブジェクト用に作成できます。ドキュメント チェック リスト項目は、アクションプラン テンプレートの一部として、ユーザーにドキュメントや画像のアップロードを要求するタスクの一種です。

参考資料: [https://help.salesforce.com/s/articleView?](https://help.salesforce.com/s/articleView?id=psc_admin_setup_action_plan_templates.htm&type=5&language=en_US)

[id=psc_admin_setup_action_plan_templates.](https://help.salesforce.com/s/articleView?id=psc_admin_setup_action_plan_templates.htm&type=5&language=en_US)

[htm&type=5&language=en_US](https://help.salesforce.com/s/articleView?id=psc_admin_setup_action_plan_templates.htm&type=5&language=en_US)

質問: 13

ある政府機関がプロジェクトの実施を計画しています。このプロジェクトは、保護対象医療情報 (PHI) の保管に関する規制を遵守する必要があります。この要件を満たすために使用できるSalesforceのセキュリティツールを2つ挙げてください。

- A. フィールド監査証跡
- B. 監査証跡の設定
- C. イベント監視
- D. プラットフォーム暗号化

正解: ([正解を表示します](#))

A (フィールド監査証跡)、D (プラットフォーム暗号化)。これは、ビジネス要件、セキュリティ要件、ライフサイクル要件を満たしつつ、カスタマイズを最小限に抑えたソリューションです。

基本概念の説明：公共部門における実装では、機密性、監査可能性、および法的保存期間をアーキテクチャ要件として扱う必要があります。不正アクセスや不正処理を実際に防止するプラットフォーム層で制御を適用しなければなりません。

段階的な技術分析：まず保護対象データを分類し、次にオブジェクトアクセス、共有、フィールドセキュリティ、暗号化、イベント監視、監査記録保持など、適切なレイヤーで最小権限制御を適用します。実際の外部または内部ユーザープロファイルを使用して設計を検証し、レポート作成と統合によって意図した制限が回避されないことを確認します。フィールド監査証跡とプラットフォーム暗号化を使用します。試験対策として、レコードのライフサイクル、ユーザーペルソナ、および自動化の所有者を、データ入力からレポート作成まで追跡して、回答を検証します。

誤った選択肢が間違っている理由：Bは、このシナリオにおけるセキュリティ、拡張性、監査性、保守性に関する実装品質基準を満たしていません。Cも、このシナリオにおけるセキュリティ、拡張性、監査性、保守性に関する実装品質基準を満たしていません。

質問: 14

ある政府機関が公共部門向けソリューションの導入を計画しています。政府機関がプロジェクト導入において直面する主な制約を3つ挙げてください。

- A. ワークショップ、スケジュール、費用
- B. 範囲、ツール、コスト
- C. 範囲、リソース、コスト
- D. 範囲、スケジュール、コスト

正解: D ([コメントを發表する](#))

スコープ、スケジュール、コストは、政府機関がプロジェクトを実施する際に直面する主な制約の3つです。スコープは、プロジェクトの目標、成果物、要件を定義します。スケジュールは、プロジェクトのタイムライン、マイルストーン、依存関係を定義します。コストは、プロジェクトの予算、リソース、リスクを定義します。これら3つの制約は、プロジェクト管理の三角形、または三重制約とも呼ばれます。

参考資料 https://help.salesforce.com/s/articleView?id=psc_admin_concept_psc_overview.htm&type=5&language=en_US

質問: 15

政府機関は、様々なスポーツイベントへのライセンス発行を担当しています。ライセンスを取得するには、個人は所定の料金を支払う必要があります。公共部門ソリューションのシステム管理者の主な役割は、各申請の料金を自動的にマッピングして設定し、正しい料金がマッピングされるようにすることです。ここで使用されているビジネスルールエンジンツールはどれですか？

- A. 決定行列
- B. データ行列
- C. ワークフローフィールドの更新
- D. プロセスビルダー

正解: ([正解を表示します](#))

意思決定マトリックス。これは、プロセスをサポート可能、監査可能、かつデータモデルに整合させるためのパッケージ化された方法です。

コアコンセプトの説明 :ビジネスルールエンジンは、意思決定ロジックをカスタムコードから外部化します。式セットは計算をオーケストレーションし、意思決定アセットを呼び出すことができるため、ポリシーのしきい値は権限のあるビジネスユーザーによって維持管理されます。

段階的な技術分析：意思決定の要因となる入力を特定し、それらを式セットリソースとして宣言し、ビジネスユーザーがルールしきい値を維持する必要がある場合は、決定マトリックスまたは決定表を使用します。有効化前に代表的なサンプルを実行し、出力と決定説明履歴が期待される適格性、料金、または優先順位付けの結果と一致することを確認します。決定マトリックスを使用して、これらの入力の組み合わせを正しい料金にマッピングします。

誤った選択肢が間違っている理由 :Bは関連しているように見えるかもしれませんが、ロジックを正しい宣言型の公共部門またはOmniStudio構成レイヤーに配置していません。Cは、ここで必要とされるルール作成、説明、または業界メタデータのサポートを提供しない古い自動化パターンに依存しています。Dは、ここで必要とされるルール作成、説明、または業界メタデータのサポートを提供しない古い自動化パターンに依存しています。

質問: 16

テクニカルコンサルタントが、政府機関向けに体験型サイトを構築しています。このサイトでは、特定の期間内に助成金申請を受け付けます。テクニカルコンサルタントは、この助成金プログラムに多くの応募が見込まれると予想しています。この応募急増に対応できるよう、どのような3つの手順またはツールを活用すべきでしょうか？

- A. CDNと待合室を実装する
- B. IP制限を設定して、誰がいつウェブサイトアクセスできるかを制御する
- C. 非同期プロセスにオフロードする高負荷なプロセスを特定します。
- D. 負荷テストツールを使用して、想定される負荷に対するアプリケーションの分析とテストを行います。
- E. UATテストを実施してコードの欠陥を見つける

正解: ([正解を表示します](#))

結論（直接的な回答）：回答: C、D - A CDNと待機室を実装する）C（高価なものを特定する）コアコンセプトの説明 :エクスペリエンスクラウドの設計は、ペルソナ、認証、スケール、共有によって推進されます。間違ったテンプレートやライセンスは、不要なコスト、脆弱なセキュリティ、または過剰なカスタマイズを生み出す可能性があります。

段階的な技術分析 :まず、外部ペルソナ、認証要件、トランザクション量から始めます。そのアクセスパターンに一致するExperience Cloudライセンスまたはテンプレートを選択し、共有セット、外部OWD、サイトの可視性、ページアクセスを設定します。最後に、匿名ユーザー、認証済みユーザー、内部ユーザーとしてエクスペリエンスをテストします。CDNと待機室を使用してデジタルフロントドアを保護し、負荷の高い同期プロセスを特定して非同期処理に移行し、想定されるボリュームに対して負荷テストを実行します。

誤った選択肢が間違っている理由 :Bはアクセスを制限するものの、公共の受付イベントにおけるサージ容量、パフォーマンス、キューイング要件を解決するものではありません。Eは機能検証には役立ちますが、想定される本番負荷下での容量を証明するものではありません。

有効的な**AP-222**問題集はJPNTest.com提供され、**AP-222**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**AP-222**試験問題集を提供します。JPNTest.com AP-222試験問題集はもう更新されました。ここで**AP-222**問題集のテストエンジンを手に入れ

ます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AP-222-mondaishu> 130問、30%ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 17

ある公共機関は最近、市内の飲食店の検査と営業許可更新に公共部門向けソリューションを導入しました。同機関は、飲食店が持ち帰り専用、店内飲食専用、またはその両方の組み合わせであるかに応じて、評価項目を分類し、さまざまなシナリオで使用できる動的な評価システムを構築したいと考えています。

この分類は、評価における特定の質問にのみ適用されます。

2. どのオブジェクトに新しいカテゴリを追加すべきでしょうか？

- A. 評価問題
- B. 評価課題の定義
- C. 行動計画
- D. 評価指標の定義

正解: ([正解を表示します](#))

Salesforce Public Sector Solutions内で動的評価を実施する公共機関の場合、以下のオブジェクトに適切な分類を適用する必要があります。

* 評価問題:

* 評価質問オブジェクトは、評価中に尋ねられる個々の質問を定義するために使用されます。これらの質問にカテゴリを追加することで、機関は特定のシナリオ（例：持ち帰り、食事、またはその両方）に基づいて質問を動的に含めたり除外したりできます。

* これにより柔軟性が確保され、検査対象となる食品販売店の種類に基づいて、関連性の高い質問のみが提示されることが保証されます。

* 評価指標の定義：

* 評価指標定義オブジェクトは、評価質問を集約する基準と指標を定義するために使用されます。これらの定義にカテゴリを追加することで、評価のコンテキストに基づいて特定の質問と指標のセットを整理して適用しやすくなります。

* これにより、評価が動的になり、各タイプの販売店ごとに個別のテンプレートを用意することなく、さまざまなシナリオに適応できるようになります。

評価質問と評価指標定義の両方を分類することで、機関はさまざまな検査状況に効率的に適応できる、堅牢かつ柔軟な評価プロセスを構築できる。

参考文献：

- * Salesforceヘルプ：評価問題
- * Salesforceヘルプ：評価指標の定義
- * Salesforce 公共部門向けソリューションのドキュメント

質問: 18

災害支援局は、電子署名機能を利用して顧客に契約書／合意書を送付したいと考えています。公共部門ソリューションツールキットを使用して、コーディングや設定をほとんど必要とせずにすぐに利用できる電子署名プロバイダーはどれでしょうか？

- A. DocuSign
- B. eSignLive
- C. Adobe Sign
- D. コンガ

正解: **A** ([コメントを发表する](#))

DocuSign。この回答が適切なのは、要件がオプションで指定された特定のプラットフォームメカニズムに関するものであり、近道となる回避策に関するものではないからです。

基本概念の説明：文書自動化は、ファイルを管理対象レコード、チェックリスト項目、抽出フィールド、または署名イベントに変換することで、手動レビューを削減します。設計においては、アップロードからレビューまでのトレーサビリティを維持する必要があります。

段階的な技術分析：文書の取り込みとレコード処理を分離します。文書タイプ、チェックリスト、抽出、署名、またはIDA/IFRの動作を設定し、取得した値をアプリケーションレコードにマッピングして、実際のサンプルファイルでテストします。読み取り不能な文書、アップロードの欠落、再送信サイクルに対する例外処理を確認します。公共部門ツールキットでサポートされているDocuSign統合を使用します。

誤った選択肢が間違っている理由 Bは関連しているように見えるかもしれませんが、ロジックを正しい宣言型パブリックセクターまたはOmniStudio構成レイヤーに配置していません。Cは関連しているように見えるかもしれませんが、ロジックを正しい宣言型パブリックセクターまたはOmniStudio構成レイヤーに配置していません。Dは関連しているように見えるかもしれませんが、ロジックを正しい宣言型パブリックセクターまたはOmniStudio構成レイヤーに配置していません。

質問: 19

BobahavenはSalesforce Public Sector Solutionsのライセンス、許可、検査モジュールを購入し、認証済みのデジタル許可申請とセルフサービスを提供することで、利用者のエクスペリエンスを変革したいと考えています。Bobahavenのマーケティングチームはブランディングガイドラインとアセットファイルを提供しており、プロジェクトスポンサーはユーザーエクスペリエンスを最優先事項としています。デジタルエクスペリエンスはピクセル単位で完璧である必要があります。コンサルタントは、Bobahavenの利用者向けにピクセル単位で完璧な認証済みデジタルエクスペリエンスを構築および展開するために、どのエクスペリエンスサイトテンプレートを選択すべきでしょうか？

- A. BYO (Aura) テンプレートを選択し、カスタム構築された Lightning コンポーネントと標準コンポーネントを組み合わせてデプロイします。
- B. ヘルプセンターエクスペリエンスサイトのテンプレートを選択し、テーマをカスタマイズします。
- C. ライセンスと許可証エクスペリエンスサイトのテンプレートを選択し、テーマをカスタマイズします。
- D. BYO (Lightning Web Runtime) テンプレートを選択し、カスタム構築された Lightning コンポーネントをデプロイします。

正解: ([正解を表示します](#))

BYO (Lightning Web Runtime) テンプレートを選択し、カスタム構築されたLightningコンポーネントをデプロイします。これは、プロセスをサポート可能、監査可能、かつデータモデルに準拠したものに保つためのパッケージ化された方法です。

コアコンセプトの説明 :エクスペリエンスクラウドの設計は、ペルソナ、認証、拡張性、共有によって推進されます。テンプレートやライセンスが間違っていると、不要なコスト、セキュリティの脆弱性、過剰なカスタマイズにつながる可能性があります。

段階的な技術分析 :まず、外部ペルソナ、認証要件、トランザクション量から始めます。そのアクセスパターンに一致する Experience Cloud ライセンスまたはテンプレートを選択し、共有セット、外部 OWD、サイトの可視性、ページアクセスを設定します。最後に、匿名ユーザー、認証済みユーザー、内部ユーザーとしてエクスペリエンスをテストします。BYO Lightning Web Runtime テンプレートを使用して、カスタム Lightning Web コンポーネントをデプロイします。

誤った選択肢が間違っている理由 :Aは、パッケージ化された機能または宣言的な機能が既に要件をサポートしている場合でも、カスタムビルドパスを追加し、ライフサイクル、セキュリティ、およびアップグレードの作業を増加させます。Bは、パッケージ化された機能または宣言的な機能が既に要件をサポートしている場合でも、カスタムビルドパスを追加し、ライフサイクル、セキュリティ、およびアップグレードの作業を増加させます。Cは、パッケージ化された機能または宣言的な機能が既に要件をサポートしている場合でも、カスタムビルドパスを追加し、ライフサイクル、セキュリティ、およびアップグレードの作業を増加させます。

質問: 20

スナックスボロ市には、長くて複雑な免許 許可申請書が複数あります。申請者はこれらの申請書に誤って記入したり、重要な情報を提出し忘れたりすることが多く、その結果、追加情報の提出を求められることとなります。市は、公共部門向けソリューションを活用してこれらの申請書をデジタル化し、申請者から提出される情報の正確性を高め、処理時間を短縮したいと考えています。これを実現するために、技術コンサルタントは市にどのような3つの提言を行うべきでしょうか？

- A. 各要素名にスペースを追加してください。これにより、OmniScriptの読み込み時間が改善されます。
- B. PDFフォームを作成し、公共部門ソリューションの申請受付フォームプロセスに統合する
- C. 申請書を確認し、より短いステップに分割できる論理的なプロセスを見つけます。
- D. 申請書を確認し、OmniScripts を使用して可能な限り単一の手順で複製してみてください。
- E. すべての申請フォームを分析し、繰り返し可能なプロセス用にシンプルで再利用可能なOmniScriptを作成します。

正解: ([正解を表示します](#))

結論（直接的な回答）：回答B、C、E - B PDFフォームを作成し、それをPublic...と統合する）C コアコンセプトの説明 :OmniStudioは、ガイド付きインタラクション、データマッピング、オーケストレーション、およびUIプレゼンテーションを分離します。この分離は、各アセットを個別にテストおよび再利用できるため、大量の公共部門の取り込みにとって重要です。

段階的な技術分析 :まずユーザーの操作手順を設計し、次に各機能を担当するOmniStudioアセットを決定します。OmniScriptはガイド付き入力をキャプチャし、DataRaptorsはSalesforceデータをマッピングし、統合手順はサーバー側の処理をオーケストレーションし、FlexCardsは要約されたコンテキストを表示します。組み立て後、実際のアプリケーションレコードを使用して、データペイロード、エラー処理、セキュリティ、およびパフォーマンスを検証します。プロセスで必要な場合はPDF統合を使用し、フォームをより短い論理ステップに分割し、繰り返し使用するセクション用にシンプルで再利用可能なOmniScriptを作成します。

誤った選択肢が間違っている理由 :Aは、このシナリオにおけるセキュリティ、拡張性、監査性、保守性に関する実装品質基準を満たしていません。Dも、このシナリオにおけるセキュリティ、拡張性、監査性、保守性に関する実装品質基準を満たしていません。

質問: 21

ある政府機関は、研究者向けに様々な研究助成プログラムを実施しています。彼らは、公共部門向け助成金管理ソリューションの個別申請オブジェクトを使用することを決定しました。このユースケースをサポートするために、Salesforceのどの機能を有効にする必要がありますか？

- A. Salesforce Flow
- B. 製品スケジュール
- C. 個人アカウント
- D. アプリケーション用カスタムオブジェクト

正解: ([正解を表示します](#))

個人アカウントは、公共部門向け助成金管理ソリューションで個人申請オブジェクトを使用するユースケースをサポートするために有効にする必要があるSalesforceの機能です。個人アカウントは、ビジネスアカウントに関連付けられていない学者などの個人に関する情報を保存できるアカウントの種類です。個人申請オブジェクトはアカウントオブジェクトの子オブジェクトであり、個々の申請者からの助成金申請を追跡するために使用できます。参照: https://help.salesforce.com/s/articleView?id=psc_admin_setup_individual_applications.htm&type=5&language=en_US

質問: 22

ある政府機関が、公共部門向けソリューションの導入を検討している。同機関の既存システムは20年以上運用されており、現在の業務プロセスやファイルの多くは依然として手作業による紙ベースである。同機関は今後、業務プロセスやファイルのデジタル化と自動化をさらに進めたいと考えている。

このユースケースにおいて、技術コンサルタントはどの公共部門向けソリューションを推奨すべきでしょうか？

- A. ワークフロー
- B. スマートフォーム
- C. ビジネスルールエンジン
- D. インテリジェント文書自動化

正解: ([正解を表示します](#))

手作業や紙ベースのプロセスをデジタル化・自動化したいと考えている政府機関にとって、Salesforce Public Sector Solutionsスイートに含まれるIntelligent Document Automation (IDA)は、非常に推奨されるソリューションです。IDAを使用すると、紙文書をデジタル形式に変換し、これらの文書からのデータ抽出を自動化し、文書処理ワークフローを効率化できます。この機能は、レガシーシステムを抱え、業務の近代化を目指す機関にとって不可欠です。IDAは、手作業によるデータ入力を大幅に削減し、データの精度を向上させ、さまざまなアプリケーションや文書の処理時間を短縮できます。この推奨事項は、Salesforceが重視するデジタル変革とプロセス自動化、そしてAIや機械学習などの高度なテクノロジーを活用した公共部門業務の最適化という方針に合致しています。

質問: 23

公共部門向けソリューションの3つの主要モジュールであるビジネスルールエンジンとは何ですか？

- A. 発現マップ
- B. 表現セット
- C. 決定表
- D. 意思決定マトリックス
- E. 決定木

正解: ([正解を表示します](#))

式セット、決定表、決定マトリックスは、公共部門ソリューションのビジネスルールエンジン (BRE)の3つの主要モジュールです。式セットは、複数のルールまたはマトリックスで再利用できる式を定義できるモジュールです。決定表は、表形式の条件とアクションの行に基づいてデータを評価できるモジュールです。決定マトリックスは、表形式の条件と結果の列に基づいてデータを評価できるモジュールです。参照:

[https://help.salesforce.com/s/articleView?](https://help.salesforce.com/s/articleView?id=psc_admin_setup_bre.htm&type=5&language=en_US)

[id=psc_admin_setup_bre.htm&type=5&language=en_US](https://help.salesforce.com/s/articleView?id=psc_admin_setup_bre.htm&type=5&language=en_US)

質問: 24

災害支援局の技術コンサルタントが、電子署名関連のユースケースに対応するソリューションを設計しています。調査の一環として、アーキテクトは、公共部門向けソリューションがカスタムコーディングなしでDocuSignとの統合を提供していることを発見しました。この機能ですぐに利用できる3つの機能はどれですか？

- A. 契約書を送付し、内容を確認して署名をお願いします。

- B. 署名済みの契約書を追跡し、契約記録のステータスを更新します。
- C. 新しい契約書が署名待ちの契約書に取って代わる場合、その契約書を無効にするための承認プロセス。
- D. レビュー担当者が署名する前に文書の内容を更新する権限／要求
- E. 新しい契約書が署名待ちの契約書に取って代わった場合、その契約書を自動的に無効にする。

正解: ([正解を表示します](#))

契約書をレビューと署名のために送信する、署名済みの契約書を追跡し、契約記録のステータスを更新する、新しい契約書によって上書きされた場合に署名待ちの契約書を自動的に無効にする、という3つの機能は、DocuSign統合ですぐに利用できます。DocuSignは、カスタムコーディングなしで公共部門ソリューションと統合できる電子署名ソリューションです。公共部門機関が契約や合意を電子的に送信、署名、管理するのに役立ちます。DocuSign統合では、複数の受信者にレビューと署名のために契約書を送信する、署名済みの契約書を追跡し、Salesforceで契約記録のステータスを更新する、DocuSign PowerFormsを使用して新しい契約書によって上書きされた場合に署名待ちの契約書を自動的に無効にするなどの機能を提供できます。参照: https://help.salesforce.com/s/articleView?id=psc_admin_setup_docusign.htm&type=5&language=en_US

質問: 25

ある公共機関が最近、免許・許可証の発行・管理に公共部門向けソリューションを導入しました。同機関は現在、ISO 27001認証の取得を目指しています。この認証取得の必須要件の一つは、導入にあたってセキュリティ、データ保護、監査機能が強化されていることを証明することです。

技術コンサルタントは、当該機関のコンプライアンス関連のユースケースに対して、どのSalesforceアドオン製品を推奨すべきでしょうか？

- A. 監査証跡の設定
- B. フィールド履歴追跡
- C. セールスフォースシールド
- D. クラシック暗号化

正解: C ([コメントを発表する](#))

Salesforce Shieldは、Salesforceのアドオン製品であり、機関のコンプライアンス関連のユースケースに利用できます。

Salesforce Shieldは、組織における導入において、セキュリティ、データ保護、および監査機能を強化します。主な機能として、プラットフォーム暗号化、イベント監視、およびフィールド監査証跡の3つが含まれています。

プラットフォーム暗号化により、組織は重要なプラットフォーム機能を維持しながら、保存されている機密データを暗号化できます。イベント監視により、組織はプラットフォーム全体でユーザーのアクティビティとパフォーマンスを追跡および監査できます。フィールド監査証跡により、組織は機密データフィールドへの変更を時系列で追跡し、フィール

ド履歴データの保持ポリシーを設定できます。参照：

<https://trailhead.salesforce.com/content/learn/modules>

[/public-sector-solutions-design/secure-data-with-platform-encryption](https://trailhead.salesforce.com/content/learn/modules/public-sector-solutions-design/secure-data-with-platform-encryption)

質問: 26

ある政府機関が、公共部門ソリューションのライセンス、許可、検査モジュールを導入したいと考えています。この機関は、企業顧客と民間顧客という2つの異なる顧客グループに対してライセンスと許可を発行する必要があります。まず企業顧客にライセンスと許可を発行し、その後民間顧客に発行したいと考えています。このユースケースにおいて、技術コンサルタントは政府機関に対し、どのようなデータモデルと実装戦略を推奨すべきでしょうか？

- A. ビジネス関係者向けにはビジネスアカウントと連絡先のデータモデルを今すぐ実装し、個人関係者向けには後日個人アカウントのデータモデルを実装します。
- B. 企業顧客向けにはビジネスアカウントと連絡先のデータモデルを今すぐ実装し、個人顧客向けには世帯アカウントと連絡先のデータモデルを後日実装する。
- C. ビジネス関係者向けのビジネスアカウントおよび連絡先データモデルと、個人関係者向けの個人アカウントデータモデルを同時に実装します。
- D. ビジネス関係者向けのビジネスアカウントおよび連絡先データモデルと、個人関係者向けの世帯アカウントおよび連絡先データモデルの両方を同時に実装します。

正解: A ([コメントを发表する](#))

ビジネス関係者向けにビジネスアカウントと連絡先のデータモデルを実装し、個人アカウントのデータモデルも実装してください。この回答は、要件がオプションで指定された特定のプラットフォームメカニズムに関するものであり、近道となる回避策ではないため適切です。

基本概念の説明：検査管理は、再利用可能なメタデータとトランザクション記録の連鎖に基づいています。評価定義、訪問、検査結果、違反はそれぞれ、コンプライアンスライフサイクルにおいて異なる役割を果たします。

段階的な技術分析：申請開始から訪問、評価指標、結果、署名、および生成された違反に至るまでの検査ライフサイクルをモデル化します。検査官が作業を開始する前に再利用可能な検査メタデータを構成し、合格、不合格、発行のシナリオをテストして、下流のレコードと規制参照が正しく作成されることを確認します。ビジネス関係者向けにビジネスアカウントと連絡先モデルを実装し、後で個人関係者向けに個人アカウントモデルを実装します。誤った選択肢が間違っている理由：Bは、このシナリオにおけるセキュリティ、拡張性、監査性、保守性の実装品質基準を満たしていません。Cは、このシナリオにおけるセキュリティ、拡張性、監査性、保守性の実装品質基準を満たしていません。Dは、このシナリオにおけるセキュリティ、拡張性、監査性、保守性の実装品質基準を満たしていません。

質問: 27

公共機関 (PSO)は既にPublic Sector Solutionsの助成金管理システムを利用しており、ユーザーはExperience Cloudサイトを通じてPSOとデジタルでやり取りしています。テクニカルコンサルタントは既に、ユーザー自身がサポートリクエストを作成できるようにサイトを設定済みですが、PSOのサポートチームは外部ユーザーに代わってケースを作成することがよくあります。PSOは、サイトのユーザーがサポートチームが作成したケースを確認できないというフィードバックを受けています。テクニカルコンサルタントは、サポートチームが作成したケースをサイトのユーザーに表示されるようにするために、どのような設定を行えばよいでしょうか？

- A. ケースへのアクセスを許可するサイトで使用されるプロファイルの共有セットを作成または変更します
- B. ケースへのアクセス権限を持つサイトで使用されるプロファイルの共有グループを作成または変更します。
- C. サポートチームが所有するケースへのアクセス権限を付与する権限セットを作成または変更する
- D. ケースの組織全体のデフォルト設定をパブリック読み取り/書き込みに変更します

正解: [\(正解を表示します\)](#)

ケースへのアクセス権限を付与するサイトで使用されるプロファイルの共有セットを作成または変更します。これは、ビジネス要件、セキュリティ要件、およびライフサイクル要件を満たしつつ、カスタマイズを最小限に抑えたソリューションです。

コアコンセプトの説明 :エクスペリエンスクラウドの設計は、ペルソナ、認証、拡張性、共有によって推進されます。テンプレートやライセンスが間違っていると、不要なコスト、セキュリティの脆弱性、過剰なカスタマイズにつながる可能性があります。

段階的な技術分析 :まず、外部ペルソナ、認証要件、トランザクション量から始めます。そのアクセスパターンに一致する Experience Cloud ライセンスまたはテンプレートを選択し、共有セット、外部 OWD、サイトの可視性、ページアクセスを設定します。最後に、匿名ユーザー、認証済みユーザー、内部ユーザーとしてエクスペリエンスをテストしま

す。Experience Cloud ユーザー プロファイル用の共有セットを作成または変更します。

間違った選択肢が間違っている理由 :Bは、シナリオが申請、ライセンス、許可、助成金、または検査記録を中心としているにもかかわらず、プロセスをケースに移行します。Cは、シナリオが申請、ライセンス、許可、助成金、または検査記録を中心としているにもかかわらず、プロセスをケースに移行します。Dは、シナリオが申請、ライセンス、許可、助成金、または検査記録を中心としているにもかかわらず、プロセスをケースに移行します。

質問: 28

ある公共機関は最近、市内の飲食店の検査と営業許可更新のために、公共部門向けソリューションを導入しました。彼らは、飲食店が持ち帰り、店内飲食、またはその両方の組み合わせであるかに応じて、評価質問を分類し、異なるシナリオで利用できる動的な評価を設定したいと考えています。この分類は、評価内の特定の質問にのみ適用されます。どの対象に新しいカテゴリを追加すべきでしょうか？

- A. 評価指標の定義

B. 行動計画

C. 評価課題の定義

D. 評価問題

正解: **A** ([コメントを発表する](#))

評価指標の定義。これは、ビジネス要件、セキュリティ要件、およびライフサイクル要件を満たしつつ、カスタマイズを最小限に抑えたソリューションです。

基本概念の説明 :アクションプランは、繰り返し発生する作業を標準化するものです。タスク、依存関係、期日、文書化されたチェックリストの要件などをパッケージ化することで、スタッフが記憶やその場限りの手作業に頼る必要がなくなります。

段階的な技術分析: まず、運用作業を所有する対象オブジェクトを定義します。アクションプランテンプレートを作成または選択し、必要なタスクまたはドキュメントチェックリスト項目を追加し、テンプレートを公開してから、ライブレコードへの関連付けを自動化またはガイドします。所有者、期日、依存関係、および申請者向けのアップロードプロンプトが正しく動作することを確認します。評価指標定義にカテゴリを追加して、テイクアウト、ダイニング、または混合運用などのシナリオに基づいて特定の質問を含めたり、フィルタリングしたりできるようにします。

誤った選択肢が間違っている理由 :Bは関連しているように見えるかもしれませんが、ロジックを正しい宣言型パブリックセクターまたはOmniStudio構成レイヤーに配置していません。Cは関連しているように見えるかもしれませんが、ロジックを正しい宣言型パブリックセクターまたはOmniStudio構成レイヤーに配置していません。Dは関連しているように見えるかもしれませんが、ロジックを正しい宣言型パブリックセクターまたはOmniStudio構成レイヤーに配置していません。

質問: **29**

助成金交付のライフサイクルにおける正しい順序とは何ですか？

A. 関与、表彰、計画、レビュー。

B. 計画、関与、授与、レビュー。

C. レビュー、表彰、参加、計画

正解: ([正解を表示します](#))

Salesforce Public Sector Solutionsにおける助成金交付のライフサイクルは、構造化された効果的なプロセスを確保するために、特定の順序に従います。正しい順序は次のとおりです。

* 計画 :この初期段階では、助成金の目標、目的、および基準を明確にします。これには、必要な書類の作成、スケジュールおよび予算の設定が含まれます。

* 働きかけ :この段階では、組織は潜在的な申請者や関係者に働きかけます。これには、助成金の機会を宣伝すること、説明会を開催すること、申請プロセス中に申請者を支援することなどが含まれます。

* 助成金交付 : 申請書の受理および審査後、組織は助成金の受給者を選定します。この段階では、正式な助成金交付が行われ、契約の締結や資金の交付が含まれる場合があります。

* レビュー：最終段階では、資金提供を受けたプロジェクトの進捗状況と成果を監視・評価します。これには、助成対象者からの報告書の収集、助成金の効果の評価、および今後の助成サイクルに必要な調整が含まれます。

この体系的なアプローチにより、助成金が公正かつ透明性があり、効率的な方法で交付されることが保証されるとともに、助成金交付プロセスの継続的な改善も可能になります。

参考文献：

* Salesforceヘルプ：助成金管理ライフサイクル

* Salesforce Grants Management のドキュメント

質問: 30

Bohavhanは、住民からの許可証や免許証の申請を管理するために、公共部門向けソリューションを導入しました。しかし、コールセンターには、新しい許可証および免許証の申請プロセスに関する同様の質問が多数寄せられていることに気づきました。Bohavhanは、住民に許可証および免許証のプロセスに関する最新情報を提供し、コールセンターへの着信件数を削減するためのアドバイスを求めています。住民が申請プロセスを開始する前に疑問点を解消できると同時に、導入および保守コストを削減できるソリューションはどれでしょうか？

A. Salesforce Knowledgeを実装し、アウトバウンドAPI呼び出しを介して記事をBohavhanの公開WebサイトCMSに公開します。

B. Salesforce Knowledgeを導入し、認証済みのエクスペリエンスサイトページに記事を公開して関係者に提供する。

C. Salesforce Knowledgeを実装し、認証不要のエクスペリエンスサイトページに記事を公開して、関係者に提供します。

D. Salesforce Knowledgeを実装し、Lightning Outを介してBohavhanの公開Webサイトに記事を公開します。

正解: ([正解を表示します](#))

Salesforce Knowledgeを実装し、認証不要のユーザー向けエクスペリエンスサイトページに記事を公開します。これにより、要件に対応するSalesforceネイティブ機能にシナリオがマッピングされます。

コアコンセプトの説明 :エクスペリエンスクラウドの設計は、ペルソナ、認証、拡張性、共有によって推進されます。テンプレートやライセンスが間違っていると、不要なコスト、セキュリティの脆弱性、過剰なカスタマイズにつながる可能性があります。

段階的な技術分析 :まず、外部ペルソナ、認証要件、トランザクション量から始めます。そのアクセスパターンに一致する Experience Cloud ライセンスまたはテンプレートを選択し、共有セット、外部 OWD、サイトの可視性、ページアクセスを設定します。最後に、匿名ユーザー、認証済みユーザー、内部ユーザーとしてエクスペリエンスをテストします。ユーザーがログインまたはアプリケーションを開始する前に回答を検索できるように、Salesforce ナレッジ記事を認証されていない Experience Cloud ページに公開します。

誤った選択肢が間違っている理由 :Aは、Experience Cloudを通じて直接表示できるコンテンツに対して、不要な統合とメンテナンスのオーバーヘッドを発生させます。Bは、シナリオで関係者がプロセスを開始またはログインする前に見つける必要がある情報へのアクセスを制限します。Dは、Experience Cloudを通じて直接表示できるコンテンツに対して、不要な統合とメンテナンスのオーバーヘッドを発生させます。

質問: 31

政府機関には、助成金の全額支給が完了し、助成金が終了した後も、助成金受給者のデータを保管するという普遍的な義務はありません。一部の助成金受給者は、訴訟手続きに関与している場合、データの保管を求めることがあります。政府機関は、過去のデータの使用・処理を行わないという要請を遵守しつつ、過去のデータ保管に関する助成金受給者の要請に最も適切に対応するにはどうすればよいでしょうか？

- A. データを特定の公開グループに割り当て、それらのレコードを非アクティブにする
- B. 助成金受給者のデータをエクスポートして保存します。
- C. データをSalesforce内に保持し、ユーザーとシステムから見えなくして、データの処理を制限します。
- D. 助成金受給者のデータをエクスポートして保存します。その後、Salesforceからそのデータを削除します。

正解: ([正解を表示します](#))

データをSalesforce内に保持し、ユーザーとシステムから見えなくすることで、データの処理を制限します。この回答は、要件がオプションで指定された特定のプラットフォームメカニズムに関するものであり、近道となる回避策ではないため、適切です。

基本概念の説明：助成金管理はライフサイクルに基づいています。資金提供プログラム、申請、応募、審査、交付、支出、および完了手続きは、透明性と監査可能性を確保するために常に連携している必要があります。

段階的な技術分析 :ツールを選択する前に、助成金のライフサイクルをマッピングします。資金提供プログラムの計画、申請者とのやり取り、申請書の収集、資格審査、資金の交付、支出管理、および完了処理を行います。設定を資金、申請、およびコンプライアンスの記録に紐付け、審査担当者が決定内容を説明し、資金の流れを監査できるようにします。データはSalesforceに保持しますが、処理すべきでないユーザーやシステムからは見えなくします。

誤った選択肢が間違っている理由 :Aは、保持、法的追跡可能性、または処理制限がアクティブセキュリティモデル内で制御されていないため、ガバナンスを弱めます。Bは、保持、法的追跡可能性、または処理制限がアクティブセキュリティモデル内で制御されていないため、ガバナンスを弱めます。Dは、保持、法的追跡可能性、または処理制限がアクティブセキュリティモデル内で制御されていないため、ガバナンスを弱めます。

有効的な**AP-222**問題集はJPNTTest.com提供され、**AP-222**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**AP-222**試験問題集を提供します。JPNTTest.com AP-222試験問題集はもう更新されました。ここで**AP-222**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AP-222-mondaishu> **130**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: **32**

公共機関 (PSO)は現在、緊急対応管理を活用して進行中の緊急事態に対応しています。PSOは、Salesforceのデータを活用してデータ分析を行い、重点的に取り組むべき分野を把握することで、さらなる洞察を得たいと考えています。

技術コンサルタントが迅速な導入のためにPSOに推奨できる、緊急対応管理パッケージに含まれる事前設定済みのダッシュボードを2つ挙げてください。

- A. 世界的な緊急事態の概観
- B. 訪問
- C. 緊急ホットスポット
- D. 緊急要請の概要

正解: **A,C** ([コメントを発表する](#))

Salesforceの緊急対応管理機能を利用する公共機関にとって、グローバル緊急ビューや緊急ホットスポットといった事前設定済みのダッシュボードは非常に貴重なツールです。グローバル緊急ビューダッシュボードは、世界中の緊急事態の概要を包括的に表示し、組織がさまざまな地域における状況を監視できるようにします。緊急ホットスポットダッシュボードは、緊急事態発生率の高い地域を特定して視覚化することに重点を置き、組織が最もリソースと注意を必要とする場所を明確にするのに役立ちます。緊急対応管理パッケージに含まれるこれらのダッシュボードは、緊急事態への迅速な展開と即時的な洞察を可能にし、効果的でデータに基づいた対応戦略を支援します。

質問: **33**

ある政府機関が公共部門向けソリューションを導入しており、受付担当者は文書チェックリストを作成し、事業許可申請書のみを審査したいと考えています。同機関は、インテリジェント文書自動化 (IDA)を使用して事業許可申請書用の文書タイプを作成し、記録へのアクセスを受付担当者だけに制限したいと考えています。技術コンサルタントは、この機関のユースケースを満たすために、どのような3つのステップを設定すべきでしょうか？

- A. 書類チェックリストをオンにする
- B. 文書タイプを作成する
- C. メモと添付ファイルの下にドキュメントの種類を作成します
- D. 申請フォームの権限と権限セットを割り当てる
- E. インテリジェントな文書自動化を有効にする

正解: ([正解を表示します](#))

A（文書チェックリストを有効にする）、B（文書タイプを作成する）、E（インテリジェント文書自動化を有効にする）。この選択により、実装は宣言型となり、意図された公共部門の運用モデルの範囲内に収まります。

基本概念の説明 :アクションプランは、繰り返し発生する作業を標準化するものです。タスク、依存関係、期日、文書化されたチェックリストの要件などをパッケージ化することで、スタッフが記憶やその場限りの手作業に頼る必要がなくなります。

段階的な技術分析: まず、運用作業を所有する対象オブジェクトを定義します。アクションプランテンプレートを作成または選択し、必要なタスクまたはドキュメントチェックリスト項目を追加し、テンプレートを公開してから、ライブレコードへの関連付けを自動化またはガイドします。所有者、期日、依存関係、および申請者向けのアップロードプロンプトが正しく動作することを確認します。ドキュメントチェックリストを有効にし、必要なドキュメントタイプを作成し、インテリジェントドキュメント自動化を有効にします。

誤った選択肢が間違っている理由 :Cは関連性があるように見えるかもしれませんが、ロジックを正しい宣言型パブリックセクターまたはOmniStudio構成レイヤーに配置していません。Dも関連性があるように見えるかもしれませんが、ロジックを正しい宣言型パブリックセクターまたはOmniStudio構成レイヤーに配置していません。

質問: 34

Bobahavenは、Public Sector Solutionsのライセンス、許可、検査モジュールを購入し、認証済みのデジタル許可申請と住民向けのセルフサービスを提供することで、住民体験を変革しようとしています。Bobahavenのマーケティングチームは、コンサルタントにブランディングガイドラインとアセットファイルを提供しました。プロジェクトスポンサーは、ブランド基準を遵守することは重要であるものの、住民向けデジタル体験の市場投入までのスピードの方がより優先事項であると述べています。コンサルタントは、カスタムブランディングを取り入れつつ、開発期間の短縮を重視した認証済みデジタル体験を構築・展開するために、どの2つのエクスペリエンスサイトテンプレートを選択しますか？

A. BYO (Lightning Web Runtime) テンプレートを選択し、カスタム構築されたLightningコンポーネントをデプロイします。

B. ライセンスと許可証エクスペリエンスサイトのテンプレートを選択し、テーマをカスタマイズします。

C. ヘルプセンターエクスペリエンスサイトのテンプレートを選択し、テーマをカスタマイズします。

D. BYO (Aura) テンプレートを選択し、カスタム構築された Lightning コンポーネントと標準コンポーネントを組み合わせてデプロイします。

正解: B,C ([コメントを発表する](#))

結論（直接の回答） : 回答: C - B ライセンスと許可エクスペリエンス サイトを選択します。） C のコアコンセプトの説明を選択します :エクスペリエンス クラウドの設計は、ペルソナ、認証、スケール、および共有によって推進されます。間違ったテンプレートまたはラ

イセンスは、不要なコスト、脆弱なセキュリティ、または過剰なカスタマイズを生み出す可能性があります。

段階的な技術分析 :まず、外部ペルソナ、認証要件、トランザクション量から始めます。そのアクセスパターンに一致する Experience Cloud ライセンスまたはテンプレートを選択し、共有セット、外部 OWD、サイトの可視性、ページアクセスを設定します。最後に、匿名ユーザー、認証済みユーザー、内部ユーザーとしてエクスペリエンスをテストします。ライセンスと許可テンプレートまたはヘルプセンターテンプレートを選択し、テーマをカスタマイズします。

誤った選択肢が間違っている理由 :Aは、パッケージ化された機能または宣言的な機能が既に要件をサポートしている場合でも、カスタムビルドパスを追加し、ライフサイクル、セキュリティ、およびアップグレードの作業を増加させます。Dも、パッケージ化された機能または宣言的な機能が既に要件をサポートしている場合でも、カスタムビルドパスを追加し、ライフサイクル、セキュリティ、およびアップグレードの作業を増加させます。

質問: 35

顧客は、小売店舗を持つ事業許可申請ごとに現地検査を要求しています。検査用のチェックリストを統一し、各チェックリスト項目に適用される規制コードを明確に表示したいと考えています。また、検査対象事業所の所有者と検査官の署名も必要です。このユースケースには、どの行動計画テンプレートとターゲットオブジェクトを使用すべきでしょうか？

A. タイプ = "訪問実行"、対象オブジェクト = "訪問" のアクションプランテンプレート

B. 行動計画テンプレート タイプ = 産業」、対象オブジェクト = 事業許可申請」)

C. 行動計画テンプレート タイプ = 訪問実施」、対象オブジェクト = 事業許可申請」)

D. タイプ = "産業"、対象オブジェクト = "訪問" のアクションプランテンプレート

正解: ([正解を表示します](#))

タイプが「訪問実行」、対象オブジェクトが「訪問」のアクションプランテンプレート。この選択により、実装は宣言型となり、意図された公共部門の運用モデルに沿ったものとなります。

基本概念の説明 :アクションプランは、繰り返し発生する作業を標準化するものです。タスク、依存関係、期日、文書化されたチェックリストの要件などをパッケージ化することで、スタッフが記憶やその場限りの手作業に頼る必要がなくなります。

ステップバイステップの技術分析 :まず、運用作業を所有する対象オブジェクトを定義します。アクションプランテンプレートを作成または選択し、必要なタスクまたはドキュメントチェックリスト項目を追加し、テンプレートを公開してから、ライブレコードへの関連付けを自動化またはガイドします。所有者、期日、依存関係、および申請者向けのアップロードプロンプトが正しく動作することを確認します。タイプを「訪問実行」、対象オブジェクトを「訪問」に設定したアクションプランテンプレートを作成します。

誤った選択肢が間違っている理由 :Bは関連しているように見えるかもしれませんが、ロジックを正しい宣言型パブリックセクターまたはOmniStudio構成レイヤーに配置していません。Cは関連しているように見えるかもしれませんが、ロジックを正しい宣言型パブリック

クセクターまたはOmniStudio構成レイヤーに配置していません。Dは関連しているように見えるかもしれませんが、ロジックを正しい宣言型パブリックセクターまたはOmniStudio構成レイヤーに配置していません。

質問: 36

ある公共機関 (PSO) は既にPublic Sector Solutionsの助成金管理システムを利用しており、ユーザーはExperience Cloudサイトを通じてPSOとデジタルでやり取りを行っています。テクニカルコンサルタントは既に、ユーザー自身がサポートリクエストを作成できるようにサイトを設定済みですが、PSOのサポートチームが外部ユーザーに代わってケースを作成するケースも頻繁に発生しています。PSOは、サポートチームが作成したケースがサイトのユーザーに表示されないというフィードバックを受けています。

テクニカルコンサルタントは、サポートチームが作成したケースをサイトのユーザーに表示されるようにするために、どのような設定を行うことができますか？

- A. ケースの組織全体のデフォルト設定を「公開読み取り/書き込み」に変更します
- B. ケースへのアクセスを許可するサイトで使用されるプロファイルの共有セットを作成または変更します
- C. サポートチームが所有するケースへのアクセス権限を付与する権限セットを作成または変更する
- D. ケースへのアクセスを許可するサイトで使用されるプロファイルの共有グループを作成または変更します

正解: ([正解を表示します](#))

共有セットは、コミュニティ内の特定のユーザーまたはプロファイルに関連付けられたレコードへのアクセスを許可するために使用されます。テクニカルコンサルタントは、サイトで使用されるプロファイルの共有セットを作成または変更することで、外部ユーザーが、作成者に関係なく、自身のアカウントまたは連絡先に関連するケースを表示できるようことができます。参照 https://developer.salesforce.com/docs/atlas.en-us.psc_api.meta/psc_api/api_psc_overview.htm

質問: 37

顧客は、ビジネス申請に必要な3つの特定の文書セットを定義したいと考えています。申請者がアップロードすべき内容を簡単に把握し、アップロードを容易に管理できるチェックリストを提供したい一方で、すべてのビジネス申請でこれらの文書を要求するという一貫性も維持したいと考えています。これを実現するために必要な3つのステップは何ですか？

- A. アクションプランテンプレートに必要な文書の種類を指定する文書チェックリスト項目を3つ作成し、公開します。
- B. 公開済みのアクションプランテンプレートを、新規ビジネスライセンス申請が作成される際に自動的に関連付けるフロー自動化を作成する
- C. 事業許可申請に関連する必要な書類の種類を指定する書類チェックリスト項目を3つ作成する

- D. 事業許可申請を対象オブジェクトとして、アクションプランテンプレートを作成する
- E. アクションプランテンプレートに必要なドキュメントタイプを指定して3つのタスクを作成し、公開します。

正解: ([正解を表示します](#))

A (ドキュメントチェックリスト項目を3つ作成し、...を指定します)。B クロー自動化を作成して...を自動的に関連付けます)。D ターゲットオブジェクトを...としてアクションプランテンプレートを作成します)。これは、プロセスをサポート可能、監査可能、かつデータモデルに整合させるパッケージ化された方法です。

基本概念の説明 :アクションプランは、繰り返し発生する作業を標準化するものです。タスク、依存関係、期日、文書化されたチェックリストの要件などをパッケージ化することで、スタッフが記憶やその場限りの手作業に頼る必要がなくなります。

段階的な技術分析: まず、運用作業を所有する対象オブジェクトを定義します。アクションプランテンプレートを作成または選択し、必要なタスクまたはドキュメントチェックリスト項目を追加し、テンプレートを公開してから、ライブレコードへの関連付けを自動化またはガイドします。所有者、期日、依存関係、および申請者向けのアップロードプロンプトが正しく動作することを確認します。ビジネスライセンス申請を対象としたアクションプランテンプレートを作成します。

誤った選択肢が間違っている理由 :Cは、このシナリオにおけるセキュリティ、拡張性、監査性、保守性に関する実装品質基準を満たしていません。Eも、このシナリオにおけるセキュリティ、拡張性、監査性、保守性に関する実装品質基準を満たしていません。

質問: 38

Bobahavenは、Public Sector Solutionsの助成金管理モジュールを導入したいと考えています。住民がオンラインで助成金を申請し、申請状況を確認できるようにしたいと考えています。最高マーケティング責任者と住民サービス責任者は、このソリューションのセキュリティについて懸念を表明しています。住民データの保管と使用に関するプライバシー規制を確実に遵守したいと考えており、申請フォームへのスパム送信をボットが行う可能性からどのように保護すればよいのか疑問に思っています。

技術コンサルタントは、申請書を保護するためにボバヘイブン社にどのような提案をすべきでしょうか？

- A. エクスペリエンスサイトでSalesforceスパムチェックを有効にします。
- B. Bobahavenのエクスペリエンスサイトページ ログインが必要に設定されているページ)に、助成金申請用のOmniScriptsをデプロイします。
- C. ボバヘイブンのウェブサイト、申請参照番号を検索したり、申請の進捗状況を確認したりできる検索ページを住民に提供する。
- D. CAPTCHAを使用して、Bobahavenのエクスペリエンスサイトのフォームにスパムチェックを実装します。
- E. 助成金申請オブジェクトの外部組織全体のデフォルト共有設定を「非公開」に設定します。

正解: ([正解を表示します](#))

BobahavenのエクスペリエンスサイトフォームにCAPTCHAを使用したスパムチェックを実装することで、ボットによる偽または悪意のある助成金申請の送信を防ぐことができます。CAPTCHAは、フォームを送信する前に簡単な課題を解いて人間であることを証明する必要がある機能です。助成金申請オブジェクトの外部組織全体のデフォルト共有設定を「非公開」に設定することで、関係者のデータのプライバシーを保護できます。つまり、外部ユーザーは、明示的に共有されない限り、デフォルトでは助成金申請を閲覧できません。参考資料: <https://trailhead.salesforce.com/content/learn/modules/public-sector-solutions-design/create-guided-digital-forms-with-omniscrypt>

質問: 39

ある公共機関が、助成金管理にPublic Sector Solutionsの利用を計画しています。同機関には社内開発者がいないため、インストール手順の一部で開発スキルやVS Code、SalesforceDXなどの開発ツールが必要になるのではないかと懸念しています。Public Sector Solutionsのセットアップとインストールにおいて、これらの開発ツールが必要となる手順はどれでしょうか？

- A. DataPack OmniScriptsと統合手順を有効化する
- B. 組織へのOmniStudioパッケージのインストール
- C. DataPack Lightning Web コンポーネントファイルを組織にデプロイします
- D. プロセスライブラリから公共部門サンプルデータパックをダウンロード

正解: ([正解を表示します](#))

DataPack Lightning Webコンポーネントファイルを組織にデプロイします。これは、プロセスをサポート可能、監査可能、かつデータモデルに準拠したものにするためのパッケージ化された方法です。

コアコンセプトの説明 :OmniStudioは、ガイド付きインタラクション、データマッピング、オーケストレーション、およびUIプレゼンテーションを分離しています。この分離は、各アセットを個別にテストおよび再利用できるため、大量の公共部門のデータ入力にとって非常に重要です。

ステップバイステップの技術分析: まずユーザー体験を設計し、次に各責任をどのOmniStudio アセットが担うかを決定します。OmniScript はガイド付き入力をキャプチャし、DataRaptors は Salesforce データをマッピングし、Integration Procedures はサーバー側の処理をオーケストレーションし、FlexCards は要約されたコンテキストを公開します。アセンブリ後、現実的なアプリケーションレコードを使用して、データペイロード、エラー処理、セキュリティ、およびパフォーマンスを検証します。VS Code と Salesforce DX を使用して、DataPack Lightning Web コンポーネント ファイルを組織にデプロイします。

誤った選択肢が間違っている理由 :Aは、このシナリオにおけるセキュリティ、拡張性、監査性、保守性の実装品質基準を満たしていません。Bは、このシナリオにおけるセキュリティ、拡張性、監査性、保守性の実装品質基準を満たしていません。Dは、このシナリオにおけるセキュリティ、拡張性、監査性、保守性の実装品質基準を満たしていません。

質問: 40

災害支援局は、「助成金管理」公共部門ソリューションを活用して、既存の助成金管理業務を強化したいと考えています。助成金管理ライフサイクルにおける正しい手順と順序を教えてください。

- A. 計画、申請、参加、レビュー、授与、管理、完了
- B. 計画、参加、申請、審査、授与、管理、完了
- C. 参加、応募、計画、レビュー、授与、管理、完了
- D. 申請、関与、計画、申請、レビュー、授与、管理、完了

正解: B ([コメントを发表する](#))

計画、関与、申請、レビュー、授与、管理、完了。この回答が適切である理由は、要件がオプションで指定された特定のプラットフォームメカニズムに関するものであり、近道となる回避策に関するものではないからです。

コアコンセプトの説明 :エクスペリエンスクラウドの設計は、ペルソナ、認証、拡張性、共有によって推進されます。テンプレートやライセンスが間違っていると、不要なコスト、セキュリティの脆弱性、過剰なカスタマイズにつながる可能性があります。

段階的な技術分析: まず、外部ペルソナ、認証要件、およびトランザクション量から始めます。そのアクセスパターンに一致する Experience Cloud ライセンスまたはテンプレートを選択し、共有セット、外部 OWD、サイトの可視性、およびページ アクセスを設定します。最後に、匿名ユーザー、認証済みユーザー、および内部ユーザーとしてエクスペリエンスをテストします。計画、エンゲージメント、適用、レビュー、授与、管理、および完了の順序を使用します。試験対策として、レコードのライフサイクル、ユーザー ペルソナ、および自動化の所有者を、取り込みからレポート作成まで追跡して、回答を検証します。

誤った選択肢が間違っている理由 :Aは、このシナリオに対して誤ったパッケージ化されたオブジェクトまたはモジュールの境界を使用しています。Cは、このシナリオに対して誤ったパッケージ化されたオブジェクトまたはモジュールの境界を使用しています。Dは、このシナリオに対して誤ったパッケージ化されたオブジェクトまたはモジュールの境界を使用しています。

質問: 41

ユーザーから申請状況に関する問い合わせがありました。ケースワーカーが申請内容を確認したところ、優先順位が誤って設定されていたことが判明しました。ケースワーカーの上司は、決定ログを確認して、なぜそのように優先順位が設定されたのかを正確に把握するように指示しました。しかし、管理者がページレイアウト上にコンポーネントが存在することを確認しているにもかかわらず、ケースワーカーはコンポーネントを確認できません。管理者は次に何を確認すべきでしょうか？

- A. ケースワーカーがOmniStudioユーザー権限を持っていることを確認してください。
- B. ケースワーカーにルールエンジンランタイムの権限があることを確認します。
- C. ケースワーカーがOmniStudio管理者権限を持っていることを確認してください。

D. ケースワーカーに「決定説明者権限」が設定されていることを確認します。

正解: (正解を表示します)

ケースワーカーに「意思決定説明権限」が設定されていることを確認してください。これは、プロセスをサポート可能、監査可能、かつデータモデルに準拠させるためのパッケージ化された手順です。

コアコンセプトの説明 :ビジネスルールエンジンは、意思決定ロジックをカスタムコードから外部化します。式セットは計算をオーケストレーションし、意思決定アセットを呼び出すことができるため、ポリシーのしきい値は権限のあるビジネスユーザーによって維持管理されます。

段階的な技術分析 : 意思決定の要因となる入力を特定し、それらを式セットリソースとして宣言し、ビジネスユーザーがルールしきい値を維持する必要がある場合は、意思決定マトリックスまたは意思決定テーブルを使用します。有効化前に代表的なサンプルを実行し、出力と意思決定説明履歴が期待される適格性、料金、または優先順位付けの結果と一致することを確認します。ユーザーに意思決定説明権限セットを割り当てるか、検証します。間違った選択肢が間違っている理由 :Aは、シナリオが申請、ライセンス、許可、助成金、または検査記録を中心としているにもかかわらず、プロセスをケースに移行します。Bは、シナリオが申請、ライセンス、許可、助成金、または検査記録を中心としているにもかかわらず、プロセスをケースに移行します。Cは、シナリオが申請、ライセンス、許可、助成金、または検査記録を中心としているにもかかわらず、プロセスをケースに移行します。

質問: 42

ある政府機関は最近、ライセンスプログラムの効率化を図るため、公共部門向けソリューションを導入しました。その際、OmniStudioを活用しています。しかし、導入後も、一部の関係者はライセンス処理の特定の部分について効率性に関する懸念を抱いています。技術コンサルタントは、さらなる改善の可能性のある領域を特定するために、OmniStudioのどの機能を推奨するでしょうか？

A. オムニスタジオ トラッキングサービス

B. 現場追跡サービス

C. イベント監視

D. ロールアップライブラリ

正解: A (コメントを发表する)

OmniStudio トラッキング サービスは、ライセンス処理のさらなる改善の可能性のある領域を特定するために使用できる OmniStudio の機能です。OmniStudio トラッキング サービスを利用することで、政府機関は、構成員が OmniScripts、DataRaptor、統合手順、FlexCard、およびその他の OmniStudio コンポーネントとどのようにやり取りしているかを追跡および分析できます。このデータを使用して、ライセンス処理のパフォーマンス、ユーザビリティ、および効率を最適化できます。参照:

<https://trailhead.salesforce.com/content/learn/modules>

[/public-sector-solutions-design/track-and-analyze-omnistudio-components](https://trailhead.salesforce.com/content/learn/modules/public-sector-solutions-design/track-and-analyze-omnistudio-components)

質問: 43

ある公共機関は最近、ライセンス、許可、検査に関する公共部門ソリューションを導入しました。同機関は、発行されたライセンス数、取り消された許可数、月ごとの検査数に関する主要な指標を収集するために、分析機能を有効にしたいと考えています。同機関は、「CRM分析を有効にする」設定をオンにして分析機能を有効にしました。同機関は、ライセンス、許可、検査の分析アプリを作成および管理する管理者ユーザーを設定したいと考えています。分析用の管理者ユーザーを設定するために必要な2つの権限セットは何ですか？

- A. CRMアナリティクスLPI管理者
- B. CRM Analytics Plus 管理者
- C. CRMアナリティクス管理者
- D. 公共部門管理者向けCRMA

正解: **A,D** ([コメントを发表する](#))

A (CRM Analytics LPI 管理者)、D (CRMA for Public Sector 管理者)。これは、要件に対応する Salesforce ネイティブ機能にシナリオをマッピングしたものです。

基本概念の説明：公共部門の分析においては、可能な限りパッケージ化されたデータセットやダッシュボードを再利用すべきである。事前に構築されたアセットを活用することで、導入作業の手間を軽減し、ライセンス発行、検査、案件処理、緊急対応、助成金交付といった業務全体にわたって、各機関に一貫した指標を提供できる。

ステップバイステップの技術分析: メトリックに必要な運用記録とデータセットを確認します。ドメインが既にモデル化されている場合は、事前構築済みの公共部門または CRM 分析アプリを使用し、必要な管理者/ユーザー権限を割り当て、前提条件となる記録が存在することを確認します。次に、ダッシュボードを実際のライセンス、検査、ケース、または緊急対応データと比較して確認します。CRM 分析 LPI 管理者と公共部門管理者用の CRMA を割り当てます。

誤った選択肢が間違っている理由 :Bは関連性があるように見えるかもしれませんが、ロジックを正しい宣言型公共部門またはOmniStudio構成レイヤーに配置していません。Cも関連性があるように見えるかもしれませんが、ロジックを正しい宣言型公共部門またはOmniStudio構成レイヤーに配置していません。

質問: 44

ある公共機関が最近、ライセンスおよび許可証のユースケース向けにPublic Sector Solutionsを導入しました。同機関は現在、ISO 27001認証の取得を計画しています。この認証を取得するための必須要件の1つは、セキュリティ、データ保護、および監査機能が強化されていることを実証することです。テクニカルコンサルタントは、同機関のコンプライアンスユースケースに対して、どのSalesforceアドオン製品を推奨すべきでしょうか？

- A. 監査証跡の設定
- B. フィールド履歴追跡
- C. セールスフォースシールド

D. クラシック暗号化

正解: **C** ([コメントを发表する](#))

Salesforce Shield。この回答が適切である理由は、要件がオプションで指定された特定のプラットフォームメカニズムに関するものであり、近道となる回避策に関するものではないからです。

基本概念の説明：公共部門における実装では、機密性、監査可能性、および法的保存期間をアーキテクチャ要件として扱う必要があります。不正アクセスや不正処理を実際に防止するプラットフォーム層で制御を適用しなければなりません。

段階的な技術分析：まず保護対象データを分類し、次にオブジェクトアクセス、共有、フィールドセキュリティ、暗号化、イベント監視、監査記録など、適切なレイヤーで最小権限制御を適用します。実際の外部または内部ユーザープロファイルを使用して設計を検証し、レポート作成や統合によって意図した制限が回避されないことを確認します。Salesforce Shieldは、Shield Platformの暗号化、イベント監視、フィールド監査記録を統合しているため、推奨します。

誤った選択肢が間違っている理由：Aは、このシナリオにおけるセキュリティ、拡張性、監査性、保守性に関する実装品質基準を満たしていません。Bも、このシナリオにおけるセキュリティ、拡張性、監査性、保守性に関する実装品質基準を満たしていません。Dは、LightningベースのマネージドパッケージとExperience Cloudの前提条件に合致していません。

質問: 45

ある公共機関が、緊急対応業務のデジタル化を検討しています。プロジェクトの技術コンサルタントとして、市民が基本的な情報とともに簡単な緊急要請を提出できる、一般公開ポータルサイトを構築することが求められています。コンサルタントがこれらの目標を達成するために取るべき適切なアプローチは、次のうちどれでしょうか？

- A. 事前設定済みの緊急対応管理 (ERM) 専用テンプレートを使用してデジタル体験サイトを構築する
- B. 代理店の要件に基づき、ヘルプセンターテンプレートを使用してデジタルエクスペリエンスサイトを構築する。
- C. 事前に構築された緊急サービスリクエストフローを活用します。
- D. カスタムケースレコードタイプを作成し、事前構築済みのサポート問い合わせフォームを活用する

正解: ([正解を表示します](#))

A（事前設定済みのデジタルエクスペリエンスサイトを構築する...）、C（事前構築済みの緊急サービスリクエストフローを活用する...）。この回答が適切である理由は、要件がオプションで指定された特定のプラットフォームメカニズムに関するものであり、近道となる回避策に関するものではないからです。

コアコンセプトの説明：エクスペリエンスクラウドの設計は、ペルソナ、認証、拡張性、共有によって推進されます。テンプレートやライセンスが間違っていると、不要なコスト、セキュリティの脆弱性、過剰なカスタマイズにつながる可能性があります。

段階的な技術分析 :まず、外部ペルソナ、認証要件、およびトランザクション量から始めます。そのアクセスパターンに一致するExperience Cloudライセンスまたはテンプレートを選択し、共有セット、外部OWD、サイトの可視性、およびページアクセスを設定します。最後に、匿名ユーザー、認証済みユーザー、および内部ユーザーとしてエクスペリエンスをテストします。緊急対応管理エクスペリエンステンプレートと、事前に構築された緊急サービスリクエストフローを使用します。

誤った選択肢が間違っている理由 :Bは関連性があるように見えるかもしれませんが、ロジックを適切な宣言型公共部門またはOmniStudio構成レイヤーに配置していません。Dはカスタムビルドパスを追加し、パッケージ化された機能または宣言型機能が既に要件をサポートしている場合でも、ライフサイクル、セキュリティ、およびアップグレードの手間を増加させます。

質問: 46

ある政府機関が最近Salesforceに移行し、非常に喜んでいますが、システム管理者はOmniStudioパッケージのインストールについて疑問を抱いています。OmniStudioパッケージをインストールする前に、完了または確認しなければならない3つのタスクは何ですか？

A. メール配信アクセスレベルが「すべてのメール」に設定されていることを確認してください。

B. 個人アカウントを有効にする

C. ブラウザの設定が公開されている最小要件を満たしていることを確認してください。

D. アセットを有効にする

E. 注文を有効にする

正解: ([正解を表示します](#))

A (メール配信アクセスレベルが...に設定されていることを確認する)、B (個人アカウントを有効にする)、C ブラウザ設定が公開されている最小要件を満たしていることを確認する)。これは、プロセスをサポート可能、監査可能、かつデータモデルに整合させるためのパッケージ化された手順です。

コアコンセプトの説明 :OmniStudioは、ガイド付きインタラクション、データマッピング、オーケストレーション、およびUIプレゼンテーションを分離しています。この分離は、各アセットを個別にテストおよび再利用できるため、大量の公共部門のデータ入力にとって非常に重要です。

段階的な技術分析: まずユーザー体験を設計し、次に各機能を担当するOmniStudioアセットを決定します。OmniScriptはガイド付き入力をキャプチャし、DataRaptorsはSalesforceデータをマッピングし、統合手順はサーバー側の処理をオーケストレーションし、FlexCardsは要約されたコンテキストを表示します。アセンブリ後、現実的なアプリケーションレコードを使用して、データペイロード、エラー処理、セキュリティ、およびパフォーマンスを検証します。インストールとテスト中にアクティベーション、通知、およびユーザー通信が機能するように、メール配信設定を「すべてのメール」に設定します。

誤った選択肢が間違っている理由 :DはSales Cloud/Order Managementの前提条件であり、説明されているPublic SectorまたはOmniStudioの動作の前提条件ではありません。EはSales Cloud/Order Managementの前提条件であり、説明されているPublic SectorまたはOmniStudioの動作の前提条件ではありません。

有効的な**AP-222**問題集はJPNTTest.com提供され、**AP-222**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**AP-222**試験問題集を提供します。JPNTTest.com AP-222試験問題集はもう更新されました。ここで**AP-222**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AP-222-mondaishu> **130問、30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 47

検査を設定する際、管理者は、検査員が標準要件を満たしていない、または問題が特定されたと報告した場合に、違反記録が自動的に生成されるようにしたいと考えている。

この要件を満たすために、検査を設定する際の推奨されるアプローチは何ですか？

- A. 新しい違反タイプレコードを作成し、適切な評価指標定義に関連付けます。自動生成」チェックボックスを選択すると、AIDが失敗するたびにVレコードが生成されます。
- B. 検査評価指標オブジェクトの「結果」選択リストフィールドで、「不合格」と「発行」の選択リスト値を編集し、選択した値に対して「違反」チェックボックスを選択すると、Vレコードが生成されます。
- C. 検査におけるすべての評価質問を取得する自動起動フローを作成します。結果が「問題あり」または「不合格」とマークされた質問ごとに、Vレコードを生成します。
- D. APテンプレートでは、xxxxx

正解: C ([コメントを发表する](#))

Salesforce Public Sector Solutionsでは、検査中に特定の条件が満たされた場合に違反記録の作成を自動化する処理を、Salesforce Flowを使用して効率的に実現できます。自動起動するFlowを構築することで、検査結果に基づいて実行されるロジックとアクションを詳細にカスタマイズおよび制御できます。設定方法は以下のとおりです。

- * フローを作成する:
- * [設定] > [プロセス自動化] > [フロー] に移動します。
- * 新しい自動起動フローを作成します。
- * トリガーを定義する:
- * 検査記録が作成または更新されたときにフローを自動的にトリガーする場合は、レコードトリガーフローを使用してください。
- * 評価問題を入手する:
- * 「レコードの取得」要素を使用して、検査に関連するすべての評価質問を取得します。
- * 決定要素:

- * 各質問の結果を確認するために決定要素を追加します。結果が「問題」または「不合格」と判断した場合、違反記録を作成します。
- * レコードの作成:
- * 「レコードの作成」要素を使用して、不合格または問題のある評価指標ごとに違反レコードを生成します。
- * フローをアクティブ化する:
- * フローを保存して有効化します。

この手法により、ロジックの柔軟性が確保され、基となるデータモデルを変更することなく修正が可能になります。Salesforceの強力なFlow Builderを活用して、高度な自動化ルールを作成します。

参考文献：

- * Salesforceヘルプ：自動起動フローを作成する
- * Salesforce 公共部門向けソリューションのドキュメント

質問: 48

Bobahavenは以前、Salesforce Service Cloudを導入し、...

構成員向けセルフサービス型デジタル体験。これは以前に実装済みで、現在は公共部門向けソリューションライセンス、許可証の実装準備が整っています。

カスタマイズとサイトを最小限に抑える、この要件に対する最適なソリューションは何でしょうか？

- A. ライセンスと許可エクスペリエンスのコンポーネントを使用して、エクスペリエンスサイトに新しいアプリケーションのデジタルエクスペリエンスを作成します。
- B. 新しいページを作成し、OmniScriptsやFlexCardなどのコンポーネントをデプロイします...
- C. ライセンスと許可の式を使用して、新しいアプリケーションのデジタルエクスペリエンスを OmniScript および FlexCard として新しいエクスペリエンス サイト用に作成します。
- D. OmniOutコンポーネントを作成し、既存のヘルプセンターエクスペリエンスサイトにデプロイします。

正解: ([正解を表示します](#))

Bobahavenがライセンスや許可証に関するSalesforce Public Sector Solutionsを導入する際に、カスタマイズを最小限に抑え、既存のコンポーネントを活用するには、アプリケーション専用の新しいデジタルエクスペリエンスを構築するのが最善のアプローチです。その理由は以下のとおりです。

- * 新しいデジタル体験：

ライセンスや許可証に特化した新しいデジタル体験を構築することで、既存のセルフサービスサイトに影響を与えることなく、この機能の特定のニーズを満たすことができます。

- * これにより、集中力と最適化されたユーザーエクスペリエンスが実現します。

- * ライセンスおよび許可証の表現:

* ライセンスおよび許可証の式を利用することで、これらのプロセス専用設計されているため、実装が簡素化され、大規模なカスタマイズの必要性が軽減されます。

* OmniScriptsとFlexCards :

新しいエクスペリエンスサイトにOmniScriptsとFlexCardsを導入することで、シームレスでインタラクティブなユーザーインターフェースが実現します。これらのツールは、複雑なワークフローやデータ表示を効率的に処理できるように設計されています。

* OmniScriptsは、申請プロセスを段階的にユーザーに案内することができ、FlexCardsは、一目でわかる情報と操作可能なウィジェットを提供します。

このソリューションを導入するための手順 :

* 新しい体験サイトを作成する:

* [設定] > [デジタルエクスペリエンス] > [すべてのサイト] に移動します。

* 「新規」をクリックして新しいサイトを作成し、申請プロセスに適したテンプレートを選択してください。

* コンポーネントを追加する:

* OmniStudioツールを使用して、OmniScriptとFlexCardを作成および構成します。

* これらのコンポーネントを新しいエクスペリエンスサイトにデプロイします。

このアプローチは、Salesforceのベストプラクティスに準拠し、既成の機能を活用することでカスタマイズを最小限に抑え、構造化された拡張性の高いソリューションを提供します。

参考文献 :

* Salesforceヘルプ :OmniStudioコンポーネント

* Salesforce 公共部門向けソリューションのドキュメント

質問: 49

ある政府機関は、公共部門向けソリューションを使用して許可証や承認を管理しています。承認チームのリーダーは、承認チームのメンバー全員が、承認待ちの未処理申請の概要（申請が承認待ちになっている期間や、Salesforceにログインした時刻など）を確認できるようにすることで、チームの効率性を向上させたいと考えています。

このシナリオにおいて、ログイン時にチームメンバーに承認状況に関するインサイトを提供するための適切なレポートおよび分析ソリューションはどれでしょうか？

A. 標準のSalesforceレポートとダッシュボードを使用してカスタム承認レポートを作成し、それを承認者ロールに割り当てられたカスタムホームページに追加します。

B. すべてのチームメンバーにCRM Analyticsライセンスを提供し、CRM Analytics for Public Sectorを使用してカスタム承認ダッシュボードを作成し、これを承認者プロフィールに割り当てられたカスタムホームページに追加します。

C. 標準のSalesforceレポートとダッシュボードを使用してカスタム承認ダッシュボードを作成し、これを承認者プロフィールに割り当てられたカスタムホームページに追加します。

D. すべてのチームメンバーにCRM Analyticsライセンスを提供し、CRM Analytics for Public Sectorを使用してカスタム承認レポートを作成し、これを承認者ロールに割り当てられたカスタムホームページに追加します。

正解: ([正解を表示します](#))

標準の Salesforce レポートとダッシュボードを使用してカスタム承認ダッシュボードを作成し、それを承認者プロフィールに割り当てられたカスタムホームページに追加することは、ログイン時にチームメンバーに承認に関するインサイトを提供するための適切なレポートおよび分析ソリューションです。Salesforce レポートとダッシュボードは、チャート、テーブル、メトリックなどのデータ視覚化を作成して表示するために使用できるツールです。カスタム承認ダッシュボードでは、承認待ちのオープンアプリケーションの概要と、アプリケーションが承認待ちになっている期間を表示できます。カスタムホームページは、ダッシュボード、タスク、ニュースなどのさまざまなコンポーネントを表示するようにカスタマイズできるページです。カスタムホームページは、承認者プロフィールなどの特定のプロフィールに割り当てることができ、ユーザーが Salesforce にログインしたときに表示できます。参照: [https://help.](https://help.salesforce.com/s/articleView?id=sf.reports_dashboards_overview.htm&type=5)

[salesforce.com/s/articleView?id=sf.reports_dashboards_overview.htm&type=5](https://help.salesforce.com/s/articleView?id=sf.reports_dashboards_overview.htm&type=5)

質問: 50

ある政府機関がSalesforceの緊急対応管理 (ERM)を導入しましたが、内部ユーザーは緊急対応関連の機能を一切利用できません。

アクセス問題の根本原因は何ですか？選択してください。

- A. 内部ユーザーの役割階層が正しく設定されていません
- B. 内部ユーザーに緊急対応管理権限セットがありません
- C. 内部ユーザーに緊急管理対応権限セットのライセンスがありません。
- D. ERMオブジェクトの組織全体のデフォルト設定が「公開」に設定されました

正解: ([正解を表示します](#))

社内ユーザーがSalesforce緊急対応管理 (ERM) 関連機能にアクセスできない場合、最も一般的で可能性の高い問題は権限に関するものです。選択肢Bの「社内ユーザーに緊急対応管理の権限セットが不足している」が正解です。この権限セットは、ユーザーがSalesforce内でERM機能にアクセスして操作するために不可欠です。これにより、ユーザーは緊急対応関連のデータやワークフローを表示、編集、管理できるようになり、危機管理シナリオにおいて非常に重要となります。

役割階層の問題 (オプションA)とライセンスの問題 (オプションC)もアクセス問題を引き起こす可能性があります、これらは権限セットの欠落に比べると一般的に発生頻度は低いです。オプションDは、組織全体のデフォルト設定を「公開」にすることでアクセスを制限するのではなく、むしろERMデータへのアクセス性を向上させ、前述の問題とは正反対の効果をもたらします。

これらの説明は、Salesforce 公共部門ソリューションにおけるベストプラクティスと一般的な構成要件に沿ったものであり、必要な権限とアクセス制御が正しく実装されていることを保証することに重点を置いています。

質問: 51

助成金申請者が審査のために申請書を提出した後、Foodvaniaは資金要求を審査し、資金を適切に配分する必要があります。監査の目的で、すべての支出は資金の使途（住宅ローン滞納、公共料金支援など）に応じて追跡されなければなりません。コンサルタントは、公共部門ソリューション（PSS）を利用してこの要求を処理するために、どの2つのシステムを構築するでしょうか？

- A. PSSと送金モジュールを併用することをお勧めします。
- B. PSSとFinancialForce Accountingを併用することをお勧めします。
- C. PSSを非営利団体向け成功パックと併用することをお勧めします。
- D. 助成金管理製品とPSSを併用することをお勧めします。

正解: [\(正解を表示します\)](#)

A（PSSをアウトバウンド資金モジュールと併用することを推奨します。）D（PSSを助成金管理製品と併用することを推奨します。）これは、プロセスをサポート可能、監査可能、かつデータモデルに準拠したものに保つためのパッケージ化された方法です。

基本概念の説明：公共部門における実装では、機密性、監査可能性、および法的保存期間をアーキテクチャ要件として扱う必要があります。不正アクセスや不正処理を実際に防止するプラットフォーム層で制御を適用しなければなりません。

段階的な技術分析：まず保護対象データを分類し、次にオブジェクトアクセス、共有、フィールドセキュリティ、暗号化、イベント監視、監査記録保持など、適切なレイヤーで最小権限制御を適用します。実際の外部または内部ユーザープロファイルを使用して設計を検証し、レポート作成と統合によって意図した制限が回避されないことを確認します。助成金管理とアウトバウンド資金モジュールを備えた公共部門ソリューションを使用します。

誤った選択肢が間違っている理由：Bは、このシナリオにおいてパッケージ化されたオブジェクトまたはモジュールの境界を誤って使用しています。Cも、このシナリオにおいてパッケージ化されたオブジェクトまたはモジュールの境界を誤って使用しています。

質問: 52

ある大規模な政府機関が、Salesforceを活用して既存システムの刷新を検討している。同機関は、中小企業向けに公共ポータルを通じて定期的に融資を行っており、将来的には利用者が1億人を超える可能性がある。同機関は、この公共ポータルの構築にExperience Cloudの利用を計画している。

ユーザー数を考慮すると、どのようなライセンスタイプを検討すべきでしょうか？

- A. 顧客コミュニティ
- B. チャンネルアカウント

C. カスタマーコミュニティプラス

D. パートナーコミュニティ

正解: ([正解を表示します](#))

Customer Community は、多数のユーザー向けに Experience Cloud を使用して公開ポータルを構築する際に検討すべきライセンス タイプです。Customer Community ライセンスは、ローン申請やローン状況の確認など、Salesforce のデータやレコードへのアクセスが必要な外部ユーザー向けに設計されています。Customer Community ライセンスは、ユーザー数ではなくログイン数または月間ページ ビュー数に基づいているため、コスト効率が高く、大量のシナリオでも拡張性に優れています。参照:

[https://help.salesforce.com/s/articleView?](https://help.salesforce.com/s/articleView?id=sf.networks_license_types.htm&type=5)

[id=sf.networks_license_types.htm&type=5](https://help.salesforce.com/s/articleView?id=sf.networks_license_types.htm&type=5)

質問: 53

多くの場合、許可証は互いに依存しており、事業を行うには特定の許可証のセットが必要です。スナックスボロ市は、市民がさまざまな業種に必要なすべての許可証を把握できるようにしたいと考えています。これにより、市民は申請すべき許可証を正確に理解できます。この機能を構築するための推奨されるアプローチは何でしょうか？

A. 該当するすべての業種を含むOmniScriptを作成します。選択した業種に基づいて、条件付きセクションを有効にし、必要なすべての関連許可を表示します。このOmniScriptをエクスペリエンスサイトに埋め込み、応募者が業種を選択して関連許可を表示できるようにします。

B. 最初に適用する必要がある親事業規制認可タイプと、親を取得した後に適用する必要がある従属事業規制認可タイプを選択して、新しい事業規制認可タイプの依存関係レコードを作成します。申請者がポータルで「従属許可を表示」セクションを表示できることを確認してください。

C. 「許可依存関係」というカスタムオブジェクトを作成し、それをビジネスタイプオブジェクトと規制 (承認タイプ) オブジェクト間の結合オブジェクトにします。ユーザーが選択リストからビジネスタイプを選択し、関連する許可依存関係レコードを表示できる FlexCardを作成します。このFlexCardを、申請者が使用できるようにエクスペリエンスサイトに埋め込みます。

D. Permit Dependency というカスタムオブジェクトを作成し、それを Business Type オブジェクトと Regulatory Authorization Type オブジェクト間の結合オブジェクトにします。Permit Dependency レコードを設定し、申請者が関連する依存関係をクリックして確認できるように、エクスペリエンス サイトに Business Type のリスト ビューを埋め込みます。

正解: ([正解を表示します](#))

スナックスボロ市が、さまざまな業種に必要な許可証を住民に提示するには、OmniScript が推奨される方法です。Salesforce の Vlocity ツールの一部である OmniScript を使用すると、動的でガイド付きのエクスペリエンスを作成できます。さまざまな業種を選択できる

メカニズムと、関連する許可証を表示する条件付きセクションを備えた OmniScript を設定することで、申請者は自社の事業に関連する許可要件を容易に理解できます。この OmniScript をエクスペリエンス サイトに埋め込むことで、住民が操作しやすいユーザーインターフェースが提供され、許可申請プロセスが簡素化されます。このソリューションは、Salesforce の機能を活用して、複雑なプロセスをユーザーに案内するパーソナライズされたインタラクティブなエクスペリエンスを作成し、企業が規制要件を遵守しやすくします。

質問: 54

ある大規模な政府機関が、Salesforceを使用して既存システムの刷新を検討しています。この機関は、公共ポータルを通じて中小企業への融資を日常的に行っており、将来的にはユーザー数が1億人を超える可能性があります。同機関は、この公共ポータルの構築に Experience Cloudを使用する予定です。ユーザー数を考慮すると、どのようなライセンスタイプを検討すべきでしょうか？

- A. パートナーコミュニティ
- B. カスタマーコミュニティプラス
- C. カスタマーコミュニティ
- D. チャンネルアカウント

正解: C ([コメントを发表する](#))

顧客コミュニティ。この選択により、実装は宣言型となり、意図された公共部門の運用モデルの範囲内に収まります。

コアコンセプトの説明 :エクスペリエンスクラウドの設計は、ペルソナ、認証、拡張性、共有によって推進されます。テンプレートやライセンスが間違っていると、不要なコスト、セキュリティの脆弱性、過剰なカスタマイズにつながる可能性があります。

段階的な技術分析 :まず、外部ペルソナ、認証要件、およびトランザクション量から始めます。そのアクセスパターンに一致する Experience Cloud ライセンスまたはテンプレートを選択し、共有セット、外部 OWD、サイトの可視性、およびページ アクセスを設定します。最後に、匿名ユーザー、認証済みユーザー、および内部ユーザーとしてエクスペリエンスをテストします。ユーザーが主にセルフサービス アクセスを使用して申請書の提出、ステータスの確認、および自身のレコードとのやり取りを行う必要がある場合は、カスタマー コミュニティ ライセンスを使用します。

誤った選択肢が間違っている理由 :Aは、このシナリオにおけるセキュリティ、拡張性、監査性、保守性に関する実装品質基準を満たしていません。Bは、パッケージ化された機能または宣言的な機能が既に要件を満たしているにもかかわらず、カスタムビルドパスを追加し、ライフサイクル、セキュリティ、アップグレードの作業量を増加させます。Dは、このシナリオにおけるセキュリティ、拡張性、監査性、保守性に関する実装品質基準を満たしていません。

質問: 55

ある公共機関が、助成金プログラムの管理にPublic Sector Solutionsを導入しました。同機関は、プログラムの資格が認められなかった申請者から苦情を受けました。当局は、この申請記録における資格判定の過程をどのように確認すべきでしょうか？

- A. 意思決定の説明ツールを使って、どのように意思決定が行われたかを理解しましょう。
- B. Salesforceのデバッグログを開発者コンソールで使用して、資格がどのように決定されているかを理解する
- C. 公共部門ソリューション - 選考説明資料を使用して、選考方法を理解する
- D. 関連するデータセットでテストを行い、各テストの動作を確認します。

正解: ([正解を表示します](#))

意思決定の経緯を理解するには、意思決定説明ツールを使用してください。この選択により、実装は宣言型となり、意図された公共部門の運用モデルの範囲内に収まります。

コアコンセプトの説明 :ビジネスルールエンジンは、意思決定ロジックをカスタムコードから外部化します。式セットは計算をオーケストレーションし、意思決定アセットを呼び出すことができるため、ポリシーのしきい値は権限のあるビジネスユーザーによって維持管理されます。

段階的な技術分析：意思決定の要因となる入力を特定し、それらを式セットリソースとして宣言し、ビジネスユーザーがルールしきい値を維持する必要がある場合は、意思決定マトリックスまたは意思決定テーブルを使用します。有効化前に代表的なサンプルを実行し、出力と意思決定説明ツールの履歴が、期待される適格性、料金、または優先順位付けの結果と一致することを確認します。意思決定説明ツールを使用して、ビジネスルールエンジンの意思決定パスを検査します。

誤った選択肢が間違っている理由 Bは関連しているように見えるかもしれませんが、ロジックを正しい宣言型パブリックセクターまたはOmniStudio構成レイヤーに配置していません。Cは関連しているように見えるかもしれませんが、ロジックを正しい宣言型パブリックセクターまたはOmniStudio構成レイヤーに配置していません。Dは関連しているように見えるかもしれませんが、ロジックを正しい宣言型パブリックセクターまたはOmniStudio構成レイヤーに配置していません。

質問: 56

ある政府機関は現在、ビジネスルールエンジン (BRE) を使用しています。現在の優先順位付けマトリックスには、世帯収入と世帯規模が含まれています。世帯の地域中央所得 (AMI) プールを正しく計算するには、式セットでAMIを計算し、その割合を事前に定義された連邦所得制限表と比較して、優先順位付けプールを決定する必要があります。

これを実現するために、BRE設計者はいくつかの意思決定マトリックスを含めるべきですか？

- A. 1; 優先順位付けプールのみを格納します。
- B. 3 ;1つ目は各優先順位プールの割合を、2つ目は世帯データを、3つ目は評価対象となる連邦所得制限をそれぞれ格納します。

C. 2 ;1つは各優先順位プールの割合を、もう1つは評価対象となる連邦所得制限を記載する。

D. 1; 連邦所得制限のある優先順位プールを含むのは1つだけです。

正解: ([正解を表示します](#))

政府機関がビジネスルールエンジン (BRE) を使用して、マトリックスを用いて世帯の地域中央所得 (AMI) の優先順位を計算・決定する場合、BRE設計者は2つの決定マトリックスを使用する必要があります (オプションC)。1つ目のマトリックスは、AMIを計算し、連邦所得制限と比較するために必要です。これには、これらの制限に対するAMIの割合を決定することが含まれます。2つ目のマトリックスは、これらの割合を異なる優先順位プールに分類するために使用されます。これにより、データの処理におけるロジックを明確に分離できます。1つのマトリックスはAMIの割合を決定するためのもので、もう1つのマトリックスはこれらの割合に基づいて優先順位プールに割り当てるためのものです。

選択肢AとDは、1つのマトリックスのみを使用することを提案していますが、明確さと保守性を確保するために必要な計算と評価の分離が実現できません。選択肢Bは3つのマトリックスを使用することを提案していますが、2つのマトリックスで十分な場合、3つの別々のマトリックスが必要となる明確な理由もなく、プロセスを過度に複雑化させてしまいます。

質問: 57

ある企業が、Salesforceには業界標準の手順が付属した既製のDataPackが既に存在することを発見しました。システム管理者は、このDataPackを移動および展開して、これを実現したいと考えています。DataPack Lightning Webコンポーネントを展開するには、どのツールを使用できますか？

A. VSCode

B. セットの変更

C. ANT移行ツール

D. VS CodeとSalesforce DX

正解: ([正解を表示します](#))

VS CodeとSalesforce DX。この回答が適切なのは、要件がオプションで指定された特定のプラットフォームメカニズムに関するものであり、近道となる回避策に関するものではないからです。

コアコンセプトの説明：検証済みの原則は、セキュリティ、再利用性、レポート機能、およびアップグレード性を維持しながら、要件を完全に満たす最小限のSalesforceネイティブ機能を使用することです。

段階的な技術分析：ビジネス成果と実装メカニズムを分離します。ライフサイクルを管理するパッケージ化されたSalesforce機能または宣言型Salesforce機能を選択し、必要な権限とデータリレーションシップを設定した後、ユーザー受け入れテストの前に、現実的なレコードを使用して動作を検証します。DataPack Lightning Webコンポーネントファイルをデプロイする際は、VS CodeとSalesforce DXを使用します。試験対策として、レコードの

ライフサイクル、ユーザーペルソナ、および自動化の所有者を、取り込みからレポート作成まで追跡して、回答を検証します。

誤った選択肢が間違っている理由 Aは、シナリオにおけるDataPack LWCアーティファクトの完全なデプロイルートではありません。Bは、シナリオにおけるDataPack LWCアーティファクトの完全なデプロイルートではありません。Cは、シナリオにおけるDataPack LWCアーティファクトの完全なデプロイルートではありません。

質問: 58

ある行政機関は公共部門向けソリューションを導入しており、スキャンした文書から構成員の生年月日を自動的に読み取り、インテリジェントフォームリーダー (IFR) を使用してアプリケーションレコードのフィールドにマッピングするソリューションを探しています。

技術コンサルタントは、機関のユースケースを満たすために、どのような3つのステップを設定すべきでしょうか？

- A. インテリジェントフォームリーダーを有効にする
- B. 文書内でOCR設定を有効にする
- C. フォームタイプをオブジェクトにマッピングする
- D. Data Raptorがスキャンされたドキュメントから情報を読み取れるようにする
- E. データ抽出の設定

正解: ([正解を表示します](#))

Salesforce Public Sector Solutions の Intelligent Form Reader (IFR) を使用して、スキャンされた文書から構成員の生年月日を自動的に読み取り、それをアプリケーションレコードのフィールドにマッピングするには、次の手順を設定する必要があります。

* インテリジェントフォームリーダーを有効にする：

* 設定画面に移動し、「インテリジェントフォームリーダー」を検索してください。

* インテリジェントフォームリーダーを有効にしてください。これにより、システムがスキャンされた文書を処理および解釈できるようになります。

* 文書内でOCR設定を有効にする：

* 文書に対してOCR（光学文字認識）設定が有効になっていることを確認してください。これにより、システムがスキャン画像からテキストを認識して抽出できるようになります。

* OCRの設定は通常、文書管理設定またはIFR構成設定内で構成できます。

* データ抽出の設定：

* スキャンした文書から抽出する必要のあるデータフィールドを指定するために、データ抽出ルールを設定します。これには、生年月日などの特定の情報を抽出するためのテンプレートとルールを設定することが含まれます。

抽出したデータをアプリケーションレコードの対応するフィールドにマッピングするためのマッピングルールを定義します。

これらの手順に従うことで、統治機関はスキャンされた文書から構成員データの抽出とマッピングを自動化し、システムへの正確かつ効率的なデータ入力を実現できます。

参考文献：

- * Salesforce ヘルプ: インテリジェントフォームリーダー
- * Salesforceヘルプ :OCR設定
- * Salesforce 公共部門向けソリューションのドキュメント

質問: 59

災害支援局は、「助成金管理」公共部門ソリューションを活用して、既存の助成金管理業務を強化したいと考えています。助成金管理ライフサイクルにおける正しい手順と順序を教えてください。

- A. 計画、申請、参加、レビュー、授与、管理、完了
- B. 計画、参加、申請、審査、授与、管理、完了
- C. 参加、応募、計画、レビュー、授与、管理、完了
- D. 申請、関与、計画、申請、レビュー、授与、管理、完了

正解: ([正解を表示します](#))

Salesforce Public Sector Solutionsの「助成金管理」フレームワークにおける助成金管理ライフサイクルは、通常、助成金の体系的な処理と管理を確実にするために、構造化された手順に従います。

正しい手順を順番に並べると以下のようになります。

- * 計画：助成プログラムの目標、目的、枠組みを定義する初期段階。
- * 応募方法：助成金の受給希望者は、審査のために申請書を提出してください。
- * 関与：助成機関と申請者の間でやり取りが行われ、これには説明、追加情報の要求、予備評価などが含まれます。
- * 審査：提出された申請書は、助成金の基準に照らして徹底的に審査および評価されます。
- * 賞：選考を通過した申請者が選ばれ、助成金が正式に授与されます。
- * 管理：交付された資金の継続的な管理、プロジェクトの進捗状況の監視、および交付条件の遵守。
- * 完了：最終報告書の提出、財務調整、助成金ファイルの正式な閉鎖など、助成金手続きの最終化。

この手順は、初期計画から助成金の終了まで包括的なアプローチを保証するため、オプションA（計画、申請、関与、審査、交付、管理、終了）が正解となります。

質問: 60

Foodvaniaは、パンデミックの影響で困難に直面している中小企業を支援するため、Salesforceの公共部門向けソリューションを導入しました。Foodvaniaは、支援対象者がセルフサービスポータルで申請を行い、必要書類のアップロードや申請状況の確認ができるようにしたいと考えています。コンサルタントはどのようなシステムを推奨すべきでしょうか？

- A. コンサルタントは、受給者が申請状況を確認できるように、アウトバウンド資金モジュールを備えた助成金管理製品を推奨する必要があります。
- B. コンサルタントは、助成金ポータル機能を含む海外資金モジュールを推奨すべきです。

C. コンサルタントは、助成金ポータル機能を含む助成金管理製品を推奨すべきです。

D. コンサルタントは、助成金ポータル機能と、受給者が申請状況を確認できるようにするためのエクスペリエンスクラウドライセンスの割り当ての調達を含むアウトバウンド資金モジュールを推奨する必要があります。

正解: **C** ([コメントを发表する](#))

コンサルタントは、助成金ポータル機能を含む助成金管理製品を推奨すべきです。これは、プロセスをサポート可能、監査可能、かつデータモデルに準拠したものにするためのパッケージ化された方法です。

コアコンセプトの説明 :エクスペリエンスクラウドの設計は、ペルソナ、認証、拡張性、共有によって推進されます。テンプレートやライセンスが間違っていると、不要なコスト、セキュリティの脆弱性、過剰なカスタマイズにつながる可能性があります。

段階的な技術分析 :まず、外部ペルソナ、認証要件、およびトランザクション量から始めます。そのアクセスパターンに一致する Experience Cloud ライセンスまたはテンプレートを選択し、共有セット、外部 OWD、サイトの可視性、およびページアクセスを設定します。最後に、匿名ユーザー、認証済みユーザー、および内部ユーザーとしてエクスペリエンスをテストします。Grants Portal 機能を使用して Grants Management を活用します。

誤った選択肢が間違っている理由 :Aは、このシナリオにおけるセキュリティ、拡張性、監査性、保守性の実装品質基準を満たしていません。Bは、このシナリオにおけるセキュリティ、拡張性、監査性、保守性の実装品質基準を満たしていません。Dは、このシナリオにおけるセキュリティ、拡張性、監査性、保守性の実装品質基準を満たしていません。

質問: 61

ある政府機関は最近、ライセンスプログラムの効率化を図るため、公共部門向けソリューションを導入しました。その際、OmniStudioを活用しています。導入後も、一部の関係者はライセンス処理の特定の部分について効率化に関する懸念を抱いています。技術コンサルタントは、さらなる改善の余地がある領域を特定するために、OmniStudioのどの機能を推奨すべきでしょうか？

A. ロールアップライブラリ

B. 現場追跡サービス

C. オムニスタジオ トラッキングサービス

D. イベント監視

正解: ([正解を表示します](#))

OmniStudioトラッキングサービス。この回答が適切である理由は、要件がオプションで指定された特定のプラットフォームメカニズムに関するものであり、近道となる回避策に関するものではないからです。

コアコンセプトの説明 :OmniStudioは、ガイド付きインタラクション、データマッピング、オーケストレーション、およびUIプレゼンテーションを分離しています。この分離は、各アセットを個別にテストおよび再利用できるため、大量の公共部門のデータ入力にとって非常に重要です。

段階的な技術分析 :まずユーザーの操作手順を設計し、次に各機能をどの OmniStudio アセットが担当するかを決定します。OmniScript はガイド付き入力をキャプチャし、DataRaptors は Salesforce データをマッピングし、Integration Procedures はサーバー側の処理をオーケストレーションし、FlexCards は要約されたコンテキストを表示します。アセンブリ後、現実的なアプリケーションレコードを使用して、データペイロード、エラー処理、セキュリティ、およびパフォーマンスを検証します。OmniStudio Tracking Service を使用して、OmniScripts および関連する OmniStudio コンポーネント内のインタラクションをキャプチャします。

誤った選択肢が間違っている理由 :Aは、このシナリオにおけるセキュリティ、拡張性、監査性、保守性の実装品質基準を満たしていません。Bは、このシナリオにおけるセキュリティ、拡張性、監査性、保守性の実装品質基準を満たしていません。Dは、このシナリオにおけるセキュリティ、拡張性、監査性、保守性の実装品質基準を満たしていません。

有効的な**AP-222**問題集はJPNTTest.com提供され、**AP-222**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**AP-222**試験問題集を提供します。JPNTTest.com AP-222試験問題集はもう更新されました。ここで**AP-222**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AP-222-mondaishu> **130問、30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 62

Bobahavenは、許可申請および承認プロセスを可能にするために、Salesforce Public Sector Solutionsのライセンス、許可、および検査モジュールを導入しました。Bobahavenのコンタクトセンター管理チームは、申請応答時間の長さに関する苦情がコンタクトセンターに増加していることに気づきました。Bobahavenは、承認時間に関する公開されているサービスレベル契約 (SLA) よりも時間がかかっている申請を特定し、顧客体験を向上させるためにこれらの申請を積極的に解決するためのガイダンスを求めています。この問題を解決するために、テクニカルコンサルタントはBobahavenにどのようなことを推奨すべきでしょうか？

- A. アプリケーションが合意されたSLAに違反しそうな場合の内部通知やエスカレーションを含め、アプリケーションの権限とマイルストーンを実装します。
- B. アプリケーションが合意されたSLAに違反した場合の内部通知やエスカレーションを含め、アプリケーションに対する権限とマイルストーンを実装します。
- C. アプリケーションが合意されたSLAに違反した場合の内部通知やエスカレーションを含め、権限とマイルストーンを持つケースを実装します。
- D. アプリケーションが合意されたSLAに違反しそうな場合、内部通知やエスカレーションを含め、権限とマイルストーンを持つケースを実装します。

正解: A ([コメントを发表する](#))

アプリケーションに対する権限とマイルストーンを実装します。これには、アプリケーションが...の場合の内部通知とエスカレーションが含まれます。これは、ビジネス、セキュリティ、およびライフサイクルの要件を満たしつつ、カスタマイズを最小限に抑えたソリューションです。

コアコンセプトの説明 :ビジネスルールエンジンは、意思決定ロジックをカスタムコードから外部化します。式セットは計算をオーケストレーションし、意思決定アセットを呼び出すことができるため、ポリシーのしきい値は権限のあるビジネスユーザーによって維持管理されます。

段階的な技術分析：意思決定の要因となる入力を特定し、それらを式セットリソースとして宣言し、ビジネスユーザーがルールしきい値を維持する必要がある場合は、決定マトリックスまたは決定テーブルを使用します。アクティベーション前に代表的なサンプルを実行し、出力と決定説明履歴が期待される適格性、料金、または優先順位付けの結果と一致することを確認します。関連するアプリケーションオブジェクトまたはサポートされているアプリケーションプロセスに対して、エンタイトルメントとマイルストーンを設定します。誤った選択肢が間違っている理由 :Bは関連しているように見えるかもしれませんが、ロジックを正しい宣言型公共部門またはOmniStudio構成レイヤーに配置していません。Cは、シナリオが申請、ライセンス、許可、助成金、または検査記録を中心としているにもかかわらず、プロセスをCaseに移行します。Dは、シナリオが申請、ライセンス、許可、助成金、または検査記録を中心としているにもかかわらず、プロセスをCaseに移行します。

質問: 63

ある政府機関が最近、検査管理システムを導入しましたが、内部ユーザーは訪問記録をより簡単に作成できる方法を求めています。現状では、ユーザーはアプリケーションの「関連リスト」タブに移動し、「訪問」関連リストまでスクロールして「新規」をクリックする必要があります。また、訪問記録を作成する際には、すべてのフィールドを手動で入力しなければなりません。訪問記録を作成する際のユーザーエクスペリエンスを向上させるための推奨されるアプローチは何でしょうか？

- A. ビジネスライセンス申請オブジェクトと個人申請オブジェクトに新しいアクションを作成し、定義済みのフィールド値を持つ訪問レコードを作成します。
- B. 事業許可申請ページと個人申請ページを変更し、右側のパネルに訪問に関する単一の関連リストを表示するようにします。
- C. 訪問記録を作成するために必要なフィールドを含むスクリーンフローを作成し、フローを起動するボタンをページレイアウトに追加します。
- D. 政府機関に対し、現在の方法はカスタムコードなしで利用できる最良の選択肢であり、可能な限りカスタムコードは避けるべきであると助言する。

正解: [\(正解を表示します\)](#)

ビジネスライセンス申請オブジェクトと個別申請オブジェクトに新しいアクションを作成して、訪問記録を作成します。この選択により、実装は宣言的になり、意図された公共部門の運用モデルの範囲内に収まります。

コアコンセプトの説明 :エクスペリエンスクラウドの設計は、ペルソナ、認証、拡張性、共有によって推進されます。テンプレートやライセンスが間違っていると、不要なコスト、セキュリティの脆弱性、過剰なカスタマイズにつながる可能性があります。

段階的な技術分析 :まず、外部ペルソナ、認証要件、トランザクション量から始めます。そのアクセスパターンに一致する Experience Cloud ライセンスまたはテンプレートを選択し、共有セット、外部 OWD、サイトの可視性、ページアクセスを設定します。最後に、匿名ユーザー、認証済みユーザー、内部ユーザーとしてエクスペリエンスをテストします。アプリケーション レコード ページまたはクイック アクションから起動するスクリーン フローを作成します。

誤った選択肢が間違っている理由 :Bは関連しているように見えるかもしれませんが、ロジックを正しい宣言型の公共部門またはOmniStudio構成レイヤーに配置していません。Cも関連しているように見えるかもしれませんが、ロジックを正しい宣言型の公共部門またはOmniStudio構成レイヤーに配置していません。Dは、パッケージ化された機能または宣言型の機能が既に要件をサポートしている場合、カスタムビルドパスを追加し、ライフサイクル、セキュリティ、およびアップグレードの作業を増加させます。

質問: 64

work.comが管理するパッケージ／機能のうち、公共部門向け従業員エクスペリエンスの一部としてインストールできるものはどれですか？ (3つ選択)

- A. 従業員ワークスペース
- B. 従業員コンシェルジュ
- C. 人事サービスセンター
- D. 職場戦略プランナー
- E. 職場コマンドセンター

正解: ([正解を表示します](#))

A (従業員ワークスペース)、B (従業員コンシェルジュ)、C (人事サービスセンター)。これは、要件に対応するSalesforceネイティブ機能にシナリオをマッピングしたものです。

コアコンセプトの説明 :エクスペリエンスクラウドの設計は、ペルソナ、認証、拡張性、共有によって推進されます。テンプレートやライセンスが間違っていると、不要なコスト、セキュリティの脆弱性、過剰なカスタマイズにつながる可能性があります。

段階的な技術分析 :まず、外部ペルソナ、認証要件、トランザクション量から始めます。そのアクセスパターンに一致する Experience Cloud ライセンスまたはテンプレートを選択し、共有セット、外部 OWD、サイトの可視性、ページアクセスを設定します。最後に、匿名ユーザー、認証済みユーザー、内部ユーザーとしてエクスペリエンスをテストします。ワークスペース、コンシェルジュ受付、人事サービス機能を提供する従業員向けパッケージをインストールして構成します。試験対策として、受付からレポート作成までのレコードライフサイクル、ユーザーペルソナ、自動化オーナーを追跡して回答を検証します。

誤った選択肢が間違っている理由 :Dは、このシナリオにおいてパッケージ化されたオブジェクトまたはモジュールの境界を誤って使用しています。Eも、このシナリオにおいてパッケージ化されたオブジェクトまたはモジュールの境界を誤って使用しています。

質問: 65

ある政府機関が公共部門向けソリューションを導入しており、スキャンした文書から利用者の生年月日を自動的に読み取り、インテリジェントフォームリーダー (IFR) を使用してアプリケーションレコードのフィールドにマッピングするソリューションを探しています。この機関のユースケースを満たすために、技術コンサルタントはどのような3つのステップを設定すべきでしょうか？

- A. データ抽出の設定
- B. インテリジェントフォームリーダーを有効にする
- C. Data Raptorがスキャンした文書から情報を読み取れるようにする
- D. フォームタイプをオブジェクトにマッピングする
- E. ドキュメントオブジェクトでOCR設定を有効にする

正解: [\(正解を表示します\)](#)

A (データ抽出の設定)、B (インテリジェントフォームリーダーの有効化)、D (フォームタイプとオブジェクトのマッピング)。この選択により、実装は宣言型となり、公共部門の運用モデルに沿ったものとなります。

基本概念の説明：文書自動化は、ファイルを管理対象レコード、チェックリスト項目、抽出フィールド、または署名イベントに変換することで、手動レビューを削減します。設計においては、アップロードからレビューまでのトレーサビリティを維持する必要があります。

段階的な技術分析：文書の取り込みとレコード処理を分離します。文書タイプ、チェックリスト、抽出、署名、またはIDA/IFRの動作を設定し、取得した値をアプリケーションレコードにマッピングして、実際のサンプルファイルでテストします。読み取り不能な文書、アップロードの欠落、および再送信サイクルに対する例外処理を確認します。インテリジェントフォームリーダーを有効にしてから、OCRおよびフィールド認識サービスがアップロードされた文書を読み取れるようにデータ抽出を設定します。

誤った選択肢が間違っている理由 :Cは関連性があるように見えるかもしれませんが、ロジックを正しい宣言型パブリックセクターまたはOmniStudio構成レイヤーに配置していません。Eも関連性があるように見えるかもしれませんが、ロジックを正しい宣言型パブリックセクターまたはOmniStudio構成レイヤーに配置していません。

質問: 66

Bobahavenは、Public Sector Solutionsのライセンス、許可、検査モジュールを購入し、認証済みのデジタル許可申請と住民向けのセルフサービスを提供することで、住民のエクスペリエンスを変革することに意欲的です。Bobahavenのマーケティングチームは、コンサルタントにブランディングガイドラインとアセットファイルを提供しました。プロジェクトスポンサーは、ブランド基準を遵守することは重要であるものの、この住民向けデジタルエクスペリエンスの市場投入までのスピードの方がより優先事項であると述べています。

コンサルタントは、カスタムブランディングを取り入れつつ、開発期間の短縮を重視した認証済みデジタルエクスペリエンスの構築と展開のために、どの2つのエクスペリエンスサイトテンプレートを選択しますか？

- A. BYO (Lightning Web Runtime) テンプレートを選択し、カスタム構築された Lightning コンポーネントをデプロイします。
- B. ライセンスと許可証エクスペリエンスサイトのテンプレートを選択し、テーマをカスタマイズします。
- C. ヘルプセンターエクスペリエンスサイトのテンプレートを選択し、テーマをカスタマイズします。
- D. BYO (Aura) テンプレートを選択し、カスタム構築された Lightning コンポーネントと標準コンポーネントを組み合わせでデプロイします。

正解: ([正解を表示します](#))

ライセンスおよび許可証エクスペリエンスサイトテンプレートとヘルプセンターエクスペリエンスサイトテンプレートは、カスタムブランディングを取り入れつつ、開発期間の短縮を重視した認証済みデジタルエクスペリエンスを構築・展開するために使用できる2つのテンプレートです。これらのテンプレートには、Bobahavenのブランディングガイドラインおよびアセットファイルに合わせてカスタマイズ可能な、事前に構築されたページ、コンポーネント、テーマが付属しています。

ライセンスおよび許可証エクスペリエンスサイトテンプレートを使用すると、関係者がオンラインで助成金を申請したり、助成金申請の進捗状況を確認したりできます。ヘルプセンターエクスペリエンスサイトテンプレートを使用すると、記事、FAQ、チャットなどのセルフサービスリソースを提供できます。参照 [https://trailhead.salesforce.com](https://trailhead.salesforce.com/content/learn/modules/public-sector-solutions-design/create-an-experience-site)

[/content/learn/modules/public-sector-solutions-design/create-an-experience-site](https://trailhead.salesforce.com/content/learn/modules/public-sector-solutions-design/create-an-experience-site)

質問: 67

政府機関が、地元の事業主向けに政府資金を提供するプログラムを立ち上げた。

助成金申請者は、申請プロセスにおいて、組織内の関係者と協力できる能力が必要です。

さらに、政府機関内で申請を監督する助成金管理者は、申請審査プロセスにおいて他の政府職員と協力できる能力が必要です。

技術コンサルタントは、提示されたユースケースを解決するためにどのようなソリューションを推奨するでしょうか？

- A. 資金申請に関する共同作業をメールで処理し、アプリケーション上で活動を記録します。
- B. 資金申請申請フィードを通じて、内部および外部との連携を図る。
- C. 資金申請アプリケーションへの共同研究者の招待を設定します。
- D. 資金調達リクエストオブジェクトに「コラボレーションが必要」というカスタムフィールドを追加します。

正解: ([正解を表示します](#))

Salesforce の公共部門向けソリューションは、関係者間のコミュニケーションを強化するためのさまざまなコラボレーションツールを提供しています。助成金申請者と助成金管理者が資金申請アプリケーションで連携する必要がある場合、資金申請アプリケーションフィードの利用が最も効率的なソリューションとなります。この機能により、ユーザーは資金申請レコードに紐づいた一元化された場所でコミュニケーションを取ることができ、すべてのコミュニケーションがアプリケーションのコンテキスト内で追跡およびアクセス可能になります。内部コラボレーションと外部コラボレーションの両方をサポートするため、このユースケースに最適です。このアプローチは、レコード上でのコラボレーションに関する Salesforce のベストプラクティスに合致しており、Chatter などのコラボレーションフィードを活用することで、ばらばらのメールスレッドに頼ることなく、すべての関係者に情報を提供し、連携を維持することができます。

質問: 68

ある政府機関が、職員向けの数百ものPDF形式の書類をデジタル化したいと考えています。この機会に対応するために、公共部門向け従業員エクスペリエンスのどの機能が最も重要でしょうか？

- A. Salesforce OmniStudio、フロー、従業員および公共部門データモデル、従業員コミュニティ
- B. Salesforce Flows、顧客コミュニティ、および個別アカウント
- C. Salesforce Flows、従業員および公共部門のデータモデル、従業員コミュニティ
- D. Salesforce Flows、APEX、カスタムオブジェクト、VisualForce

正解: ([正解を表示します](#))

Salesforce OmniStudio、Flows、従業員および公共部門のデータモデル、そして従業員コミュニティ。これらは、プロセスをサポート可能、監査可能、かつデータモデルに準拠したものに保つためのパッケージ化された方法です。

コアコンセプトの説明 :OmniStudioは、ガイド付きインタラクション、データマッピング、オーケストレーション、およびUIプレゼンテーションを分離しています。この分離は、各アセットを個別にテストおよび再利用できるため、大量の公共部門のデータ入力にとって非常に重要です。

段階的な技術分析 :まずユーザー体験を設計し、次に各機能を担当するOmniStudioアセットを決定します。OmniScriptはガイド付き入力をキャプチャし、DataRaptorsはSalesforceデータをマッピングし、統合手順はサーバー側の処理をオーケストレーションし、FlexCardsは要約されたコンテキストを表示します。アセンブリ後、現実的なアプリケーションレコードを使用して、データペイロード、エラー処理、セキュリティ、およびパフォーマンスを検証します。OmniStudio、Flow、従業員および公共部門のデータモデル、および従業員コミュニティのエクスペリエンスを使用します。

誤った選択肢が間違っている理由 :Bは、パッケージ化された機能または宣言的な機能が既に要件をサポートしている場合でも、カスタムビルドパスを追加し、ライフサイクル、セキュリティ、およびアップグレードの作業を増加させます。Cは関連しているように見える

かもしれませんが、ロジックを適切な宣言的な公共部門またはOmniStudio構成レイヤーに配置していません。Dは、パッケージ化された機能または宣言的な機能が既に要件をサポートしている場合でも、カスタムビルドパスを追加し、ライフサイクル、セキュリティ、およびアップグレードの作業を増加させます。

質問: 69

ユーザーが公共部門ソリューション従業員エクスペリエンスの事前構築済みアプリケーションにアクセスできるようにするには、どの3つの権限セットを割り当てる必要がありますか？

- A. 従業員エクスペリエンスコミュニティへのアクセス
- B. 従業員生産性プラスアクセス
- C. 従業員生産性向上+ユーザーデータアクセス
- D. 公共部門向けソリューションのユーザーアクセス
- E. 公共部門における従業員エクスペリエンス

正解: ([正解を表示します](#))

A（従業員エクスペリエンス・コミュニティ・アクセス）、B（従業員生産性プラス・アクセス）、E（公共部門向け従業員エクスペリエンス）。これは、プロセスをサポート可能、監査可能、かつデータモデルに準拠したものにするためのパッケージ化されたルートです。

コアコンセプトの説明 :エクスペリエンスクラウドの設計は、ペルソナ、認証、拡張性、共有によって推進されます。テンプレートやライセンスが間違っていると、不要なコスト、セキュリティの脆弱性、過剰なカスタマイズにつながる可能性があります。

段階的な技術分析 :まず、外部ペルソナ、認証要件、トランザクション量から始めます。そのアクセスパターンに一致する Experience Cloud ライセンスまたはテンプレートを選択し、共有セット、外部 OWD、サイトの可視性、ページアクセスを設定します。最後に、匿名ユーザー、認証済みユーザー、内部ユーザーとしてエクスペリエンスをテストします。従業員エクスペリエンス コミュニティ アクセス、従業員生産性プラス アクセス、および公共部門向け従業員エクスペリエンスを割り当てます。

誤った選択肢が間違っている理由 :Cは関連性があるように見えるかもしれませんが、ロジックを正しい宣言型パブリックセクターまたはOmniStudio構成レイヤーに配置していません。Dも関連性があるように見えるかもしれませんが、ロジックを正しい宣言型パブリックセクターまたはOmniStudio構成レイヤーに配置していません。

質問: 70

大規模な公共機関の検査官が、法令遵守のために市内のレストランを視察する予定です。効率的な視察を実施するために、Lightningに組み込まれているコンポーネントのうち、どれを3つ使用できますか？

- A. 検査タブコンテナ
- B. 点検カレンダー
- C. 検査アクション
- D. 検査ダイナミックダッシュボード

E. 検査の詳細

正解: [\(正解を表示します\)](#)

A (検査タブ コンテナ)、C (検査アクション)、E (検査詳細) この回答が適切である理由は、要件がオプションで指定された特定のプラットフォームメカニズムに関するものであり、近似的な回避策に関するものではないからです。

基本概念の説明：公共部門の分析においては、可能な限りパッケージ化されたデータセットやダッシュボードを再利用すべきである。事前に構築されたアセットを活用することで、導入作業の手間を軽減し、ライセンス発行、検査、案件処理、緊急対応、助成金交付といった業務全体にわたって、各機関に一貫した指標を提供できる。

段階的な技術分析: メトリックに必要な運用記録とデータセットを確認します。ドメインが既にモデル化されている場合は、事前構築済みの公共部門または CRM 分析アプリを使用し、必要な管理者/ユーザー権限を割り当て、前提条件となる記録が存在することを確認します。次に、ダッシュボードを実際のライセンス、検査、ケース、または緊急対応データと比較して確認します。検査タブ コンテナ、検査アクション、および検査の詳細を使用します。試験対策として、レコードのライフサイクル、ユーザー ペルソナ、および自動化の所有者を、入力からレポート作成まで追跡して、回答を検証します。

誤った選択肢が間違っている理由 Bは、このシナリオにおいてパッケージ化されたオブジェクトまたはモジュールの境界を誤って使用しています。Dも、このシナリオにおいてパッケージ化されたオブジェクトまたはモジュールの境界を誤って使用しています。

質問: 71

ある政府機関は、公共部門向けソリューションを使用して許可証や助成金の承認を管理しています。承認チームのリーダーは、承認待ちの未処理申請の概要（申請が承認待ちになっている期間や、Salesforceにログインした時刻など）を承認チーム全員が確認できるようにすることで、チームの効率性を向上させたいと考えています。このシナリオにおいて、ログイン時にチームメンバーに承認に関するインサイトを提供するための適切なレポートおよび分析ソリューションはどれでしょうか？

A. 標準のSalesforceレポートとダッシュボードを使用してカスタム承認レポートを作成し、それを承認者ロールに割り当てられたカスタムホームページに追加します。

B. すべてのチームメンバーにCRM Analyticsライセンスを提供し、CRM Analytics for Public Sectorを使用してカスタム承認レポートを作成し、これを承認者ロールに割り当てられたカスタムホームページに追加します。

C. すべてのチームメンバーに CRM Analytics ライセンスを提供し、CRM Analytics for Public Sector を使用してカスタム承認ダッシュボードを作成し、これを承認者プロフィールに割り当てられたカスタムホームページに追加します。

D. 標準のSalesforceレポートとダッシュボードを使用してカスタム承認ダッシュボードを作成し、これを承認者プロフィールに割り当てられたカスタムホームページに追加します。

正解: D ([コメントを發表する](#))

標準のSalesforceレポートとダッシュボードを使用してカスタム承認ダッシュボードを作成し、割り当てられたカスタムホームページに追加します。この選択により、実装は宣言型となり、意図された公共部門の運用モデルの範囲内に収まります。

基本概念の説明：公共部門の分析においては、可能な限りパッケージ化されたデータセットやダッシュボードを再利用すべきである。事前に構築されたアセットを活用することで、導入作業の手間を軽減し、ライセンス発行、検査、案件処理、緊急対応、助成金交付といった業務全体にわたって、各機関に一貫した指標を提供できる。

段階的な技術分析: メトリックに必要な運用記録とデータセットを確認します。ドメインが既にモデル化されている場合は、事前構築済みの公共部門または CRM 分析アプリを使用し、必要な管理者/ユーザー権限を割り当て、前提条件となる記録が存在することを確認します。次に、実際のライセンス、検査、ケース、または緊急対応データに対してダッシュボードを確認します。標準の Salesforce レポートとダッシュボードを使用してカスタム承認ダッシュボードを作成し、承認者プロフィールに割り当てられたカスタムホームページに追加します。

誤った選択肢が間違っている理由 :Aは、パッケージ化された機能または宣言的な機能が既に要件をサポートしている場合でも、カスタムビルドパスを追加し、ライフサイクル、セキュリティ、およびアップグレードの作業を増加させます。Bは、パッケージ化された機能または宣言的な機能が既に要件をサポートしている場合でも、カスタムビルドパスを追加し、ライフサイクル、セキュリティ、およびアップグレードの作業を増加させます。Cは、パッケージ化された機能または宣言的な機能が既に要件をサポートしている場合でも、カスタムビルドパスを追加し、ライフサイクル、セキュリティ、およびアップグレードの作業を増加させます。

質問: 72

ある政府機関は、ライセンス管理のニーズに対応するため、公共部門向けソリューションを導入する予定です。彼らは、ビジネスルールエンジン (BRE) を活用して、自社のビジネスニーズに合わせてソリューションをカスタマイズする計画です。BREのコンテキストにおける式セットと決定マトリックスの関係を正しく説明しているのは、次のうちどれですか？

- A. 式セットと決定行列は、OmniScripts から XML 入力を受け取り、JSON 出力を返します。
- B. 式セットは入力値をテーブル行に照合し、行の出力値を返します。
- C. 式セットは決定行列と呼ばれ、複雑なルールを体系的かつ読みやすい方法で実装することを可能にする表です。
- D. 決定行列は、行列ルックアップとユーザー定義の変数および定数を使用して一連の計算を実行します。

正解: ([正解を表示します](#))

式セットは決定行列と呼ばれ、複雑なルールを体系的かつ読みやすい方法で実装できる表です。この回答は、要件がオプションで指定された特定のプラットフォームメカニズムに関するものであり、近似的な回避策に関するものではないため適切です。

コアコンセプトの説明 : ビジネスルールエンジンは、意思決定ロジックをカスタムコードから外部化します。式セットは計算をオーケストレーションし、意思決定アセットを呼び出すことができるため、ポリシーのしきい値は権限のあるビジネスユーザーによって維持管理されます。

段階的な技術分析 : 意思決定の要因となる入力を特定し、それらを式セットのリソースとして宣言し、ビジネスユーザーがルールのしきい値を維持する必要がある場合は、決定マトリックスまたは決定表を使用します。有効化する前に代表的なサンプルを実行し、出力と決定説明履歴が期待される適格性、料金、または優先順位付けの結果と一致することを確認します。プロセスで複雑で体系的かつ読みやすいルールが必要な場合は、1つ以上の決定マトリックスを呼び出す式セットを構築します。

誤った選択肢が間違っている理由 : Aは関連しているように見えるかもしれませんが、ロジックを正しい宣言型パブリックセクターまたはOmniStudio構成レイヤーに配置していません。Bは関連しているように見えるかもしれませんが、ロジックを正しい宣言型パブリックセクターまたはOmniStudio構成レイヤーに配置していません。Dは関連しているように見えるかもしれませんが、ロジックを正しい宣言型パブリックセクターまたはOmniStudio構成レイヤーに配置していません。

質問: 73

ある公共機関が、ライセンスおよび許可証に関する公共部門向けソリューションを導入しました。許可申請の受付後、申請者は許可手数料を支払う必要があります。この手順では、外部システムで許可の種類に関連付けられた許可手数料を確認すると同時に、サイト/住所に基づいて適用可能な割引を手数料に適用する必要があります (このデータはカスタムオブジェクトに格納されています)。

この要件を満たすために、公共部門向けソリューションのどの機能を活用できますか？

- A. データラプター
- B. 統合手順
- C. フレックスカード
- D. オムニスクリプト

正解: ([正解を表示します](#))

OmniScriptは、公共部門ソリューションパッケージに含まれるOmniStudioの機能です。OmniScriptを使用すると、公共機関は外部システムやカスタムオブジェクトと連携できるガイド付きデジタルフォームを作成できます。OmniScriptは、外部システムから許可料を確認したり、カスタムオブジェクトのサイト/住所データに基づいて割引を適用したりするために使用できます。参照 [https://trailhead.salesforce.com/content/learn](https://trailhead.salesforce.com/content/learn/modules/public-sector-solutions-design/create-guided-digital-forms-with-omniscrypt)

[/modules/public-sector-solutions-design/create-guided-digital-forms-with-omniscrypt](https://trailhead.salesforce.com/content/learn/modules/public-sector-solutions-design/create-guided-digital-forms-with-omniscrypt)

有効的な**AP-222**問題集はJPNTest.com提供され、**AP-222**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**AP-222**試験問題集を提供します。JPNTest.com AP-222試験問題集はもう更新されました。ここで**AP-222**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AP-222-mondaishu> **130**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」